

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第1節 健康づくり・地域医療の充実

総合評価	
施策名	評価
健康づくりの推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
保健予防の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
医療体制の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
国民健康保険事業の適正な運営	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
健康づくり啓発事業	健康維持や生活習慣病予防のための講演会や健康に関する情報提供を行う「健康情報展」、うつや自殺予防についての知識啓発を行う「こころの健康講座」を開催する。地域に健康の大切さを広める健康づくり推進員の養成や活動を支援する。	152	出前健康講座 4回104人 こころの健康講座 1回28人 新型コロナウイルス感染症対策のため 健康づくり推進員養成講座 中止 健康づくり推進員継続研修 中止 健康情報展 中止 生活習慣病予防講演会 中止	現状 継続	現状 継続
生活習慣病予防事業	血液データ等から生活習慣病の重症化予防、生活習慣の改善が必要な方に個別相談を行う成人健康相談や生活習慣病予防教室を開催する。がん検診や結核検診の精密検査未受診者等への受診勧奨を行う事後指導を実施する。	3,163	生活習慣病予防教室 実42人 成人健康相談 実129人 延べ147人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
食育推進事業	食に関する知識や食と健康との関連について啓発を行う食育推進講演会や出前食育講座を開催する。計画の進行管理にあたり、食育推進懇談会を開催する。	7	新型コロナウイルス感染症対策のため 食育推進講演会 中止 食育推進懇談会 中止	現状 継続	現状 継続
妊産婦保健推進事業	妊婦の健康管理の充実や経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査の費用助成を行う。妊娠中の健康や出産・育児の正しい知識の啓発のため、マタニティスクール、マタニティスクール両親コース及びスクール終了後のクラス会を開催する。産後うつや育児不安の早期発見につながる産婦健診と産婦の心身回復と育児技術を学ぶ産後ケア事業を行う。	24,029	妊婦健康診査受診票交付 273人 産婦健康診査受診票交付 275人 マタニティスクール(個別) 17人 マタニティスクールクラス会 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 マタニティスクール両親コース(個別) 45組88人 産後ケア 宿泊型37泊 日帰り型14日	現状 継続	拡大
乳幼児保健推進事業	乳幼児の心身の成長発達を確認し、育児相談等を行う乳幼児健診を実施する。生後2か月までに保健師の訪問により育児相談を行う赤ちゃん訪問及び未熟児訪問を実施する。子どもの養育が困難な家庭への支援を検討する子ども虐待予防ケアマネジメント会議を開催する。むし歯予防のためフッ素塗布を実施する。	20,307	新生児聴覚検査助成 109人 赤ちゃん訪問 239人 乳児健診 実464人 延べ876人 1歳6か月児健診 実338人 延べ341人 3歳児健診 実373人 延べ406人 子ども虐待予防ケアマネジメント会議 11回 フッ素塗布 実175人 延べ225人 出前健康講座 0人	現状 継続	現状 継続
エキノコックス症予防対策事業	エキノコックス症の早期発見、早期治療を図るため、小学3年生以上を対象に、血液検査を実施する。	151	エキノコックス症検診受診者 115人	現状 継続	現状 継続
フッ化物洗口推進事業	市立保育園(4・5歳児)及び小学校でのフッ化物洗口を実施する。	38	新型コロナウイルス感染症対策のため 保護者説明会 中止 保育園 中止 小学校 中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
ピロリ菌対策事業	胃がんをはじめ、慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍等の主な原因となるピロリ菌検査を、中学3年生を対象として実施する。	529	一次検査 339人 二次検査 12人	現状 継続	現状 継続
子育て世代包括支援センター事業	子育て世代包括支援センター「きたひろすくすくネット」の専門スタッフが妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を一体的にマネジメントする。	3,540	妊娠届出時の面接実施数 273人 相談延べ件数 1,231件	現状 継続	現状 継続
救急医療推進事業	市民の安全・安心を図るため、北広島医師会の協力を得て、夜間や休日の急病に毎日24時間体制で対応する。また、休日の歯科救急について市内の歯科医院が加入する千歳歯科医師会の協力を得て実施する。	131,620	夜間急病センターの運営管理（年中無休） 内科・小児科 799人 急病医療業務 内科・外科 1,743人 歯科 41人 救急医療啓発普及業務	要検討	現状 継続
保険税収納率向上対策事業	保険税の歳入確保により、国保事業の安定的な運営を図るため、滞納者への的確な納付指導の他、コンビニ収納やインターネット公売等を実施する。	11,069	国保税コンビニ収納 9,321件(1,973人) インターネット公売出品個数 36件 総合情報システム帳票出力等業務委託	現状 継続	現状 継続
医療費適正化対策事業	医療費通知やレセプト点検、ジェネリック医薬品差額通知、第三者行為求償事務、柔道整復療養費適正化事業、糖尿病性による人工透析を防ぐための保健指導等により医療費適正化を図るとともに、広報紙により被保険者へ保険・健康情報を提供する。また、平成29年度に策定したデータヘルス計画のPDCAサイクルにより、効率的かつ効果的な保健事業の推進を図る。	16,042	医療費通知 6回 延べ37,825通 レセプト点検等業務委託 193,178枚 第三者行為求償委託 13件 収納額13,532千円	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
特定健康診査・特定保健指導事業	生活習慣病の発症や重症化の予防を図るため、30～39歳に国保30歳代健診、40～74歳に特定健康診査及び特定保健指導、二次健診を行う。また、55歳到達者への特定健診・がん検診同時実施無料券の配布を行う。	55,597	かかりつけ医情報提供書手数料 422件 特定健診等受診券発行 11,029人 特定健診委託 2,996件 特定健康診査二次健診委託 62件 国保30歳代健診委託 65件	現状 継続	現状 継続
保健衛生推進支援事業	健康づくりや健康意識の高揚を図るため、健康づくり・体力づくりを実施する実行委員会等を支援する。また、高齢者のインフルエンザ・肺炎球菌感染症予防接種に対し助成を行う。	9,414	歩くスキーマの集い(2月14日開催) インフルエンザ予防接種負担金 2,989件 肺炎球菌予防接種負担金 131件 元気フェスティバル 新型コロナウイルス感染症対策のため 中止	現状 継続	現状 継続

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第2節 地域福祉の推進

総合評価	
施策名	評価
地域福祉推進体制の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
地域福祉活動の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
福祉環境の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
社会福祉等団体活動支援事業	地域福祉の増進を図るため民生委員児童委員の資質向上や活動強化、保護司の資質の向上や犯罪予防のための啓発活動、戦没者追悼慰霊祭の開催、遺族会等の各種団体の活動を支援するため、補助金交付金を交付する。	72,652	人件費等の運営費及び事業費に対する補助 社会福祉協議会交付金 59,593千円 研修費、活動費及び負担金の補助 民生委員児童委員連絡協議会交付金12,487千円 恵庭地区保護司会北広島分区交付金 549千円 遺族会補助金 23千円	現状 継続	現状 継続
福祉バス運行事業	高齢者、障がい者及び福祉関係者等の団体に対し、高齢者の生きがいづくり、障がい者の社会参加及び福祉団体の育成を促進することを目的として、福祉バスの運行を行う。	7,767	延べ運行台数 101台 延べ利用者数 1,449人	現状 継続	現状 継続

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第3節 子育て支援の充実

総合評価	
施策名	評価
子育て環境の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
ひとり親家庭への支援	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
児童の健全育成	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
療育指導の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
子ども・子育てサービス利用者支援事業	子育て中の保護者等に、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報を提供するとともに、必要に応じて相談・助言等を行う。また、子育てガイドを配布する。	2,474	子育て支援コーディネーター 1人 子育て相談 372件 幼稚園・保育園情報提供 108件 乳幼児健診訪問 0件 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問を休止	現状 継続	現状 継続
広域入所児童委託事業	保護者の勤務地等の都合により、他市町村の保育所等に保育を委託する。	20,901	委託児童数 27人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
保育園地域活動事業	地域に開かれた社会資源として、保育所の専門的機能を子育て支援に活用し、地域社会と連携した交流活動を行う。	348	実施回数（3園合計） 18回 参加人数（3園合計） 延べ123人	現状 継続	現状 継続
病児緊急預かり事業	共働き世帯やひとり親世帯の子育て・就労支援として、援助を受けたい人と援助を行いたい人が会員として登録した相互援助組織により、子どもが病気等の場合や緊急時に、会員が子どもの預かりを行う。また、病児・病後児預かりの1日あたりの利用料に上限額を設定する他、ひとり親家庭等に対し、利用料の一部を支援する。	1,959	登録者数 270人（協力会員62人、利用会員205人、両方会員3人） 病児・病後児預かり、送迎等活動件数 0件 ひとり親家庭等利用料助成 0件 病児・病後児預かり利用料助成 0件 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、病児・病後児の預かりを一時休止、9月から一部再開	現状 継続	現状 継続
ファミリー・サポート・センター事業	子育て中の保護者で児童の預かり等の援助を受けたい会員と、援助を行いたい会員との相互援助活動に関する連絡、調整を行う。また、ひとり親家庭等に対し、利用料の一部を支援する。 1歳未満のお子さんがある子育て世帯の経済負担の軽減と出産後の育児支援を目的に、利用無料券を配布する。	3,376	コーディネーター 1人 サブリーダー配置 4人 協力会員講習会 11月 期間 7日間 登録者数 1,022人 協力会員 77人 両方会員 33人 利用会員 912人 ひとり親家庭等助成 22件	現状 継続	現状 継続
私立認可保育所等運営費支援事業	市内私立認可保育所等に対し、子ども・子育て支援交付金（国庫・道費）、子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金（国庫）を活用した補助に加え、市の単独補助（保育士加配等人員費他）を実施する。	77,860	私立認可保育所 6施設 私立小規模保育事業所 1施設 私立認定こども園 3施設	現状 継続	現状 継続
保育園一時預かり事業	保護者の就労形態の多様化や疾病等による緊急的保育、育児疲れ等に対応するため、一時預かり事業を実施する。休日の預かりは、保護者の就労による場合のみ実施する。	5,672	すみれ保育園で実施 平日利用人数 延べ427人 休日利用人数 延べ 41人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
協働事業出張型ひろば事業	親子や小学生が集い、遊べる場所の提供や不安・悩みを相談できる「ひろば」を協働事業により実施する。	616	出張型ひろば開催 3か所 25回 143名 新型コロナウイルス感染症対策のため計6回中止 東部地区を3回実施（試行）	現状 継続	現状 継続
地域子育て支援センター運営事業	子育て中の親子が集う場所を運営し、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報の提供、助言等の援助を実施する。	13,327	利用者親子延べ者数 3925人 出前みんなの広場 0人 子育て講座 75人 子育て支援ランド 中止 新型コロナウイルス感染症対策のため一時休止	現状 継続	現状 継続
シルバー子育てサポート事業	乳幼児の健やかな成長を支えるため、豊かな経験や知識を持つ60歳以上の市民ボランティアが、生活の知恵や昔あそびを子育て中の親子に伝承する。	81	サポーター登録者数 20人 活動日数 1回 延べ活動者数 9人 新型コロナウイルス感染症対策のため一時休止	現状 継続	現状 継続
実費徴収補足給付事業	特定教育・保育施設等を利用する生活保護世帯に教材費等について施設が実費徴収する費用の一部を補助する。また、特定子ども・子育て支援施設等を利用する年収360万円未満相当世帯等の副食費について、施設が実費徴収する費用の一部を補助する。	467	補助件数 教育・保育施設等 延べ8件 特定子ども・子育て支援施設等 延べ37件	現状 継続	現状 継続
幼稚園一時預かり事業	私立幼稚園等が実施する一時預かり事業に対し、国基準に基づき運営費を補助する。	20,716	私立幼稚園 5施設 私立認定こども園 3施設	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
保育士就労促進事業	0～2歳の保育の受入れ確保策として、市内の私立認可保育所等に就労する保育士に「きたひろ手当」を支給する。	17,605	給付数 保育士手当 144人 新規就労祝金 16人 継続祝金 22人	-	現状 継続
ひとり親家庭支援事業	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に対し、家庭生活支援員派遣による生活援助や子育て支援を行う。ひとり親家庭の経済的自立に効果的な資格取得の支援を行う（教育訓練講座受講料の一部支給、看護師・保育士等の養成機関で修業する場合に高等職業訓練促進給付金を支給）。また、高校卒業程度認定試験合格のための講座を受講するひとり親家庭の親及び児童に給付金を支給する。	16,336	日常生活支援事業（ヘルパー派遣） 2事業所と単価契約 派遣実績 延べ53回 自立支援教育訓練給付金支給 3人 高等職業訓練促進給付金支給 14人 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金事業 0人	現状 継続	現状 継続
母子・父子自立支援相談事業	ひとり親家庭、寡婦の相談に応じ、自立に必要な情報提供、指導、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う。また、生活や子育て相談、DV（配偶者等からの暴力）相談にも対応する。	2,525	母子・父子自立支援員 延べ相談件数 1,749件	現状 継続	現状 継続
子どもの権利擁護事業	子どもの権利条例及び子どもの権利に関する推進計画に基づき、広報啓発や相談支援等を実施する。侵害された子どもの権利の回復のために相談・支援を行う救済委員会を運営する。子どもの権利に関する施策を総合的に推進するため、令和3年度からの第3期子どもの権利に関する推進計画を策定する。計画の策定・進行管理について審議する子どもの権利推進委員会を運営する。	3,379	子どもの権利相談 相談件数 延べ83件 子どもの権利救済委員会 8回 子ども会議 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
家庭児童相談室運営事業	児童の虐待、養育等家庭だけでは解決できない問題等について、家庭児童相談員が相談支援や指導等を行う。児童虐待等への対応として、要保護児童対策地域協議会を開催し、必要な情報の共有、支援方針の検討等を行う。また、児童虐待防止の広報啓発を実施する。	7,416	家庭児童相談室 相談件数 延べ4,191件	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
子ども未来応援事業	子どもの貧困対策計画を策定する。学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供するため、生活が困難な世帯等を対象に、中学生の学習塾・習い事に要する費用の一部を助成する。	5,333	子どもの貧困対策計画の策定 子ども未来応援事業補助金 交付件数 延べ279件 交付金額 延べ4,670,075円	-	現状 継続
子ども発達支援事業	発達の遅れや偏り、障がいのある子どもと保護者に専門的な相談や発達支援を実施する他、関係機関への専門的な訪問相談や研修会を開催し、地域の発達支援体制の充実と支援力の向上を推進する。	22,266	通所利用契約者数 100人 延べ通所利用者数 2,533人 発達相談件数 435件 障がい児相談支援件数 625件 地域支援件数 161件 発達支援講演会回数 4回 参加者 143人 ペアレントプログラム回数 全10回 延べ36人	現状 継続	拡大

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第4節 障がい福祉の充実

総合評価	
施策名	評価
地域生活支援の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
社会参加の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
障がい者自動車運転免許取得・改造事業	障がい者の社会参加の促進、就労支援を図るため、自動車運転免許取得や自動車の改造に要する経費への助成を行う。	200	自動車改造 1件 運転免許 1件	現状 継続	現状 継続
障がい者地域活動支援センター事業	障がい者の社会参加や自立の促進を図るため、障がい者地域活動支援センターとして創作活動、生産活動及び日中活動を行う法人に対し、運営にかかる経費を支援する。	22,500	延べ利用者数 手仕事屋 639人 MHC北ひろしま 1,847人 クレイン 1,641人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
移送サービス事業	一般交通機関の利用が困難な在宅の高齢者（要介護4、5）及び障がい児・者（重度の下肢又は体幹障がい）に対し、医療機関・判定機関への移動手段を確保することで、身体・精神的負担を軽減する。	3,156	利用登録者 99人 実利用者数 50人	現状 継続	現状 継続
障がい福祉サービス等事業	障がい福祉サービス等を提供するため、障害支援区分の認定調査、市町村審査会の運営、介護・訓練等給付費等の支給事務等を行う。 また、障害児通所支援の利用者負担を助成し、保護者負担を軽減することで、障害児通所支援の利用促進と早期療育を図る。	1,986,501	障がい福祉サービス等 支給決定障がい者数 724人 支給決定障がい児数 287人 障がい児通所支援利用者負担助成 助成対象児童 209人	現状 継続	現状 継続
障がい者地域生活支援給付事業	障がい児・者の地域生活及び社会参加を促進するため、ヘルパーが付き添い外出を支援する移動支援事業、施設において一時預かりや入浴を行う日中一時支援事業、低額な料金で居住の場を提供する福祉ホーム事業、移動入浴車で居宅を訪問し入浴サービスを提供する訪問入浴サービス事業について給付を行う。	49,792	実利用者数 移動支援 89人 日中一時支援 69人 福祉ホーム 0人 訪問入浴サービス 4人	現状 継続	現状 継続
障がい者相談支援事業	障がい児・者が自立した生活を営むことができるよう、障がい児・者、保護者又は介護者を対象に、生活支援、就労支援、権利擁護（成年後見制度の利用や障がい者虐待の対応）に関する相談支援等を実施する。 また、北広島市障がい者自立支援協議会において、障がい児・者の課題に関する協議や関係機関によるネットワークの構築等に関する協議を行う。	39,921	障がい者生活支援センター「みらい」相談件数11,126件 障がい者就労支援センター「めーでる」相談件数3,438件 成年後見制度市長申立0件 成年後見制度利用支援事業 報酬助成5件 障がい者自立支援協議会 全体会2回、生活支援部会1回、就労支援部会1回、こども支援部会1回開催 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築プロジェクトチーム5回	現状 継続	現状 継続
サポートファイル推進事業	主に支援が必要な子どもについて、ライフステージに応じた継続した支援や保護者の負担軽減のため、保護者等が成長の記録や支援内容を記載するサポートファイルを配付し、関係者がそのファイルを活用する。	50	16人に配付	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
障がい者医療的ケア支援事業	日常的にたん吸引や胃ろう管理等の医療的ケアを必要とする在宅の重症心身障がい児・者について、地域活動支援センターや日中活動を行う場所へ看護師を派遣し、医療的ケアを行い、重症心身障がい児・者の社会参加を保障するとともに、家族の負担軽減を図る。	106	実利用者数 1人	現状 継続	現状 継続
障がい者等交通費助成事業	重度障がい児・者の外出支援と負担軽減を図るため、タクシー利用料又は自動車燃料費の一部を助成する。	11,942	交付者数 タクシーチケット 920人 ガソリンチケット 676人	現状 継続	現状 継続
障がい者雇用創出事業	「障害者の雇用の促進等に関する法律」の趣旨に基づき、障がいのある方が自立して健やかに暮らせるように支援するため、就労に必要な知識、能力の習得に向け、その意欲や能力に応じた就労の場を提供する。	9,973	会計年度任用職員 5人	現状 継続	拡大
精神障がい者等社会復帰訓練通所交通費助成事業	精神障がい者及び難病患者の日中活動を支援し、社会復帰及び社会参加を促進するため、社会復帰訓練施設等に通所する際の公共交通機関の交通費の一部を助成する。	2,726	実助成人数 64人	現状 継続	現状 継続
障がい者施設開放等支援事業	障がい児・者のひきこもり予防と家族の負担軽減を図るため、夏休み、冬休みの長期休暇時に障がい児・者の活動の場を確保する費用の一部を助成する。	0	夏季、冬季共に新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
障がい者団体活動支援事業	障がい児・者の団体活動を活性化し社会参加と自立の促進を図るため、障がい者団体の活動を支援する。	310	北広島市身体障害者福祉協会 会員33人 北広島聴力障害者協会 会員12人 北広島市しょうがい児・者を持つ親の会 会員28世帯	現状 継続	現状 継続

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第5節 高齢者福祉・介護の充実

総合評価	
施策名	評価
生きがいと社会参加の促進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
介護予防と自立の支援	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
介護サービスの充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
地域支援対策の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
長寿祝福事業	長寿を祝福するとともに、長年の間社会に貢献した労をねぎらうため、祝金を贈呈する。	1,094	100歳到達者 21人	現状 継続	現状 継続
ミニデイサービス支援事業	市民の自主的な地域福祉活動を推進するため、ミニデイサービスを実施する団体に会場費やボランティア保険費用等を助成する。また、高齢者の交流や閉じこもり防止からいきいきサロンを推進するため、会場費等を助成する。	752	ミニデイサービス助成団体 14団体 いきいきサロン助成団体 3団体	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
ふれあい温泉事業	65歳以上の高齢者に対し、温泉の効用による健康増進と交流促進等を目的に温泉入浴助成券を交付する。また、老人クラブ等の団体に対し、健康にかかる講話や相談を実施する。	4,284	入浴料金助成 延べ利用者数 13,452人 健康講座 2団体8人	現状 継続	現状 継続
地域介護予防活動支援事業	ボランティア活動を行う高齢者の支援を通して、高齢者の社会参加を促進することにより、自らの介護予防を促す。	458	ボランティア登録者数 349人	現状 継続	現状 継続
高齢者サービスガイド作成事業	保健福祉サービスや介護サービス、生きがいづくりの情報等を掲載したサービスガイドを作成し配布する。	683	高齢者サービスガイド 6,000部作成 高齢者実態調査時（65歳到達者）に配付	現状 継続	現状 継続
老人クラブ活動支援事業	老人クラブ連合会の事業費及び単位老人クラブの活動費を補助する。	3,522	老人クラブ連合会の事業費及び単位老人クラブ（28団体）の活動費補助	現状 継続	現状 継続
介護予防普及啓発事業	生活機能の維持、改善、向上を目的として、運動教室や健康増進に関する講演会の実施等により、介護予防についての普及啓発を図る。	9,494	個別健康運動教室 実37人 きたひろ元気体操DVDの作成・配布 446枚 栄養管理指導 実12人 新型コロナウイルス感染症対策のため 水中運動教室 中止 いきいき百歳体操リーダー養成講座 中止 健康増進講演会 中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
介護予防住宅改修事業	自立しているものの生活機能の低下があり、転倒の危険のおそれのある方に対し、手すりや段差解消等の住宅改修を行う際の費用の一部を助成する。	91	自立援助住宅改修助成 1件	要検討	終了
介護予防把握事業	要介護状態となることを防止するため、市及び高齢者支援センター職員による訪問活動等により、介護予防対象者を把握し、介護予防事業等へつなげる。	19,143	介護予防事業参加者 延べ279人	現状継続	現状継続
介護従事者フォローアップ研修事業	市内の介護事業所の機能充実や介護サービスの充実を図るため、従事者の相互連携、情報交換、資質の向上のための研修会を実施する。	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状継続	現状継続
住宅改修介護サービス事業	住宅改修を円滑に推進するため、介護支援専門員が行う介護報酬対象外である住宅改修申請理由書作成業務に係る手数料を支払う。	196	住宅改修理由書作成手数料 1件2千円 98件	現状継続	現状継続
家族介護支援事業	寝たきりの高齢者等が在宅で安心して暮らせるよう支援し、家族の負担軽減を図るためのおむつ購入費用助成等を実施する。	8,808	家族支援事業 2回 3人 紙おむつサービス事業 利用者実人数 249人	現状継続	現状継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
介護サービス利用者負担額軽減事業	低所得で生計が困難な方の介護サービスの自己負担分を軽減した社会福祉法人に対し、軽減額の一部を助成する。	396	社会福祉法人等のサービス利用者のうち対象となる生計困難者 11人	現状 継続	現状 継続
介護保険制度改革事業	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴い、在宅医療介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症施策推進事業を実施する。	22,065	第1層生活支援コーディネーター1人配置 第2層生活支援コーディネーター5人配置 第1層協議体 2回開催 第2層協議体 5圏域（会議は3圏域で5回開催） 自立支援ケア会議 8回 延べ19事例 在宅医療介護連携推進会議 全体会（書面会議含）2回 認知症初期集中支援チーム 会議3回（検討3事例）	現状 継続	現状 継続
高齢者支援サービス事業	高齢者が在宅で安心して日常生活を送ることを支援するため、介護保険サービス以外の配食サービス等を実施する。	26,511	配食利用者実人数 254人 テレホン利用実人数 8人 緊急通報利用新規設置人数 11人 訪問理容利用実人数 56人 日常生活用具給付 1件 除雪サービス利用世帯数 272世帯	要検討	現状 継続
地域支え合い体制づくり・権利擁護推進事業	認知症支え合い員の派遣・育成、相談体制の充実関係機関との支援ネットワークの構築等により、認知症の高齢者及びその家族を総合的に支援するための体制づくりを行う。また、高齢者や障がい者に係る成年後見制度の利用支援及び普及啓発事業等を実施する。	17,578	地域支え合い体制づくり 北広島市キャラバン・メイト全体会(書面会議)1回 認知症サポーター養成講座 2回 受講者101人 認知症支え合い員登録 32人 支え合い事業利用者 実8人 エルフィンバトン配布 480人 権利擁護推進事業 相談件数 延べ1,087件 成年後見制度市長申立 0件 成年後見制度利用支援事業 報酬助成4件 新型コロナウイルス感染症対策のため 市民後見人養成講座 中止 市民後見人養成講座修了生フォローアップ 中止	現状 継続	現状 継続
高齢者総合相談支援事業	安心した生活を送ることができるように高齢者やその家族の健康や生活、福祉、介護に関する相談を行う。	10,946	窓口・電話等による総合相談 延べ1,909件	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
高齢者虐待防止ネットワーク事業	高齢者や養護者の権利が擁護され、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしを維持できるよう、高齢者虐待の防止と早期発見・早期対応を図る。	34	高齢者虐待相談数 新規15件 延べ91件	現状 継続	現状 継続
認知症高齢者等SOSネットワーク事業	認知症の方が住み慣れた地域で安心して在宅生活を送るため、認知症高齢者等SOSネットワーク事業等を実施する。行方不明者が発生した場合、地域の支援を得て早期発見できるよう、関係機関の支援体制を構築し、高齢者の生命・身の安全を確保するとともに、事前に登録したメールアドレスに情報を発信する。また、認知症の方が起こした事故等による損害賠償に備え、市が損害賠償責任保険に加入する。	354	いどころ発信システム助成 2件 認知症高齢者SOSネットワーク事業 新規登録者 30人 メール配信件数 5件 メール配信登録者数 332人	現状 継続	現状 継続
福祉人材確保対策事業	介護、障がい、保育の現場における人材確保対策を実施し、市内事業所におけるサービス提供体制を確保する。	10,322	オンライン就職相談会（10月15日～3月31日）実績無し 北広島市福祉人材確保対策就労支援金 新規就労者 97人 くらしサポーター研修 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
介護給付費等費用適正化事業	介護給付の受給者に対する適切なサービスを確保するためケアプランの質の向上を目的とした専門家による点検委託を実施し、道の介護給付費適正化計画に沿った介護給付費の適正化を図る。	2,307	縦覧点検による疑義照会 41件 ケアプラン点検業務委託 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	-	現状 継続
地域リハビリテーション活動支援事業	運動を中心に住民全体で実施している「通いの場」にリハビリ専門職を派遣し、運動への助言や身体機能の評価等を行い、予防効果の向上を図る。	21	リハビリ専門職の派遣 0回 (関係機関との調整に要する支出)	現状 継続	現状 継続

章	第1章 支えあい健やかに暮らせるまち
節	第6節 社会保障制度の充実

総合評価	
施策名	評価
低所得者援護の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
医療援護の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援法に基づき、現行の必須2事業（自立相談支援事業、住居確保給付金）と任意4事業（学習支援事業、一時生活支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業）を実施する。	25,366	新規相談件数 270件 学習支援登録生徒数 22人 一時生活支援事業利用者数 1人 家計改善支援事業利用者数 33人 就労準備支援事業利用者数 7人 住居確保給付金支給決定世帯数 35件（うち1件は前年度からの継続支給世帯）	現状 継続	現状 継続
重度心身障がい者医療費助成事業	重度心身障がい者（1、2級の身体障がい、3級の内部障がい、重度の知的障がい、1級の精神障がい）が医療機関等にかかったときの医療費のうち、健康保険診療の自己負担額の一部を助成する。	115,323	受給者数 1,395人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭等の母又は父と子が医療機関等にかかったときの医療費のうち、健康保険診療の自己負担額の一部を助成する。	15,270	受給者数 1,396人	現状 継続	現状 継続
子ども医療費助成事業	中学生までの子どもが医療機関等にかかったときの医療費のうち、健康保険診療の自己負担額の一部を助成する。	100,695	受給者数 5,904人 (未就学児2,258人、小学生2,363人、中学生1,283人)	現状 継続	現状 継続
重度心身障がい者等通院交通費助成事業	慢性的疾病がある方の経済的負担の軽減を図るため、通院等に要する費用の一部を助成する。	1,202	助成者数 59人	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第1節 「生きる力」を育む学校教育の推進

総合評価	
施策名	評価
幼児教育の振興・充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
豊かな心を育む教育の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
確かな学力を育てる教育の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
健やかな体を育てる教育の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
I C Tの活用による教育の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
特別支援教育の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
社会の変化や課題に対応した教育の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
幼稚園就園準備支援事業	幼稚園・認定こども園が2歳児（4月1日時点）を対象に実施する子育て支援事業に参加する場合に、保護者負担金の一部を補助する。	639	補助対象児童数 延べ93人	現状 継続	現状 継続
幼稚園協会連携事業	幼児教育の質の向上と振興を図るため、市内の私立幼稚園・認定こども園で構成する幼稚園協会に対し、補助金を交付する。	180	構成施設 私立幼稚園 6施設 私立認定こども園 3施設	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
幼稚園振興事業	幼児教育の質の向上と振興を図るため、市内の私立幼稚園、認定こども園に教職員研修、教材教具の整備、障がい児教育に係る経費を補助する。	7,290	私立幼稚園 6施設 私立認定こども園 3施設	現状 継続	現状 継続
幼保小連携推進事業	幼稚園・保育園における教育・保育環境から、小学校の学習・生活環境への円滑な接続を図る。交流会や研修会を継続的に実施し、幼稚園・保育園・小学校・学童クラブそれぞれの担当者間・子ども同士・保護者間の交流の機会を設け、連携を深める。	24	幼保小連携交流会（学童クラブ指導員、子ども発達支援センター職員参加）1回（1回中止） 幼児教育の連携に関する懇話会 3回 幼保保護者会への小学校教員の派遣 8回 新型コロナウイルス感染症対策のため 幼保小連携に関する講演会 中止 幼保小懇談会 中止 小学校教員による参観研修 中止	現状 継続	現状 継続
心の教室相談事業	小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒の悩みや不安等の解消を図るとともに、いじめや不登校の未然防止と早期把握に努める。	6,537	心の教室相談員を配置 相談件数（3月末現在） 小学校 196件 中学校 404件	現状 継続	現状 継続
創意工夫展・書写展事業	児童生徒の創意・創造性を育むとともに、日本伝統の毛筆・硬筆を通じて個性の伸長と豊かな情操を涵養するため、創意工夫展及び書写展を開催する。	5	書写展 開催（令和3年1月20日～令和3年1月26日） 創意工夫展 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
学校教育振興事業	児童生徒の「生きる力」を育み、自ら課題を見つけ、主体的・創造的に取り組む資質を養う総合学習や、学校の創意工夫を生かした特色ある学校づくり、職業体験を通して社会人としての自立意識を育てるインターンシップ事業を推進するため、各校の教育振興協議会に対し補助金を交付する。	7,286	市内小中学校による以下の事業を行うための補助金の交付 特色ある学校づくり事業(花壇作り、米作り、野菜栽培、清掃活動等)全小中学校 総合的な学習推進事業(体験学習、自然観察学習、情報学習、交流学習等)全小中学校 郷土学習推進事業(スキー学習、市内施設見学等)全小学校 学校行事推進事業(入学式、学校祭、体育祭、卒業式等)全中学校 子どもインターンシップ事業(職業体験、高校体験入学、進路学習等)全中学校	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
地域に根差した特色ある学校教育推進事業	各学校における経営方針の指針となる「北広島市学校教育の推進方針」を策定するとともに、郷土への関心を高め、地域に根ざした特色ある教育を行うため、小学校社会科副読本、福祉読本並びにきたひろ夢ノートの編集を行う。	141	編集委員会開催 社会科副読本編集委員会 3回開催 福祉読本編集委員会 3回開催 学校教育推進方針検討委員会 2回開催 きたひろ夢ノートの印刷 600冊	現状 継続	現状 継続
学校図書館活用事業	学校図書センターを拠点として、各学校へ学校司書を配置し、図書の購入や学校図書館の環境整備等を行い、学校図書館の充実を図る。また、大曲地区をモデルに「まちなか司書」を配置して、小学校図書館・保育施設の巡回等を実施する。	19,643	学校図書の購入 3,916冊 児童図書巡回事業「豆次郎」の実施 3回 学校図書館ネットワークシステムの借上げ	現状 継続	現状 継続
学校教育相談員活用事業	小中学校における教育課程や各学校における課題に対する指導助言、その他専門的な指導を行うため、専門的知識を持ち経験豊富な教員経験者を教育委員会事務局に配置する。	2,421	教員経験者を学校教育相談員（指導主事）として1人配置 学校訪問（指導主事）32回	現状 継続	現状 継続
学力向上推進事業	市全体の学習状況を捉え、児童生徒の学習の課題を明らかにするため、全児童生徒に標準学力テスト等を実施し、結果を基に子どもの学習意欲を高める指導内容や個に応じた指導方法の工夫・改善等指導の充実を図る。	4,956	標準学力調査等を実施し、その結果を分析・検証し、指導方法等の改善 小学1年生 未実施、小学2年生 443人 小学3年生 454人、小学4年生 439人 小学5年生 509人、小学6年生 473人 中学1年生 513人、中学2年生 492人 中学3年生 481人	現状 継続	現状 継続
学校給食衛生管理事業	給食の実施にあたり、食品の衛生管理が最も重要であることから、調理場における原材料及び加工食品の微生物検査を実施する。また、老朽化した給食食器及び機器を計画的に更新し、安全で安心な給食を提供する。	2,991	衛生管理を徹底するため、設備機器を整備・更新 ロールインラックカートの購入 2台 ピーラーの購入 1台 給食用食材の微生物検査の実施 1回 新角型二重食缶の購入 15個	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
食に関する指導の推進事業	児童生徒が生涯にわたり健康な生活を送ることができるよう、学校給食、教科等を通して自ら健康について考える力を育むため、食の指導の充実を図る。	64	児童生徒が健康な生活を送るために、食習慣や食に関する自己管理能力等を身に付けることを目的に食の指導を実施	現状 継続	現状 継続
中学校体育連盟支援事業	北広島市中学校体育連盟が実施する市内、管内大会を通じて中学生の体力の向上、スポーツに対する意識の向上と心身の健全な育成を図るため、交付金を交付する。	622	北広島市中学校体育連盟が主催する大会及び共催となる各種代替大会への補助	現状 継続	現状 継続
全国全道中体連・中学校文化部活動大会出場支援事業	市立中学校の生徒が、日本中学校体育連盟、北海道中学校体育連盟が主催する大会に出場する場合や中学校文化部活動において、予選を経て全道全国大会へ出場する場合、その派遣に要する費用の一部を助成する。	0	助成実績0件(新型コロナウイルス感染症の影響により、助成対象となる全道・全国大会が中止となったため)	現状 継続	現状 継続
部活動指導員制度運用事業	教員の多忙化解消、負担軽減及び生徒の競技力、技術力の向上を図るため、部活動指導員を学校に派遣する。	454	市内中学校に部活動指導員を1人派遣	現状 継続	現状 継続
子どもの体力向上推進研究事業	全国体力、運動能力・運動習慣等調査の結果等を踏まえ、児童の体力や運動能力を育むため、学校授業に外部講師を派遣する。	396	小学校体育授業への外部講師の派遣 派遣時間数 360時間	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
学校ICT環境整備事業	情報化社会へ適応するための情報活用能力の向上、ICTを活用した授業による学力の向上を図るとともに、学校の働き方改革を進め、子どもと向き合う時間の確保を図るために校務支援システムを運用する。	83,810	各校のICT環境の維持整備のため、教育用サーバの保守、小中学校教育用PC及び校務用PCの保守・修繕を実施 小学校指導者用デジタル教科書等の更新（備荒資金組合事業） 校務支援システムの運用16校	現状 継続	拡大
特別支援教育推進事業	特別な支援を必要とする子ども達の教育的ニーズに対応していくため、小中学校に支援員を配置（小学校は複数配置）する。また、特別支援学級において介助が必要な児童生徒が在籍する小中学校に介助員を配置する。	46,379	特別支援教育支援員を小学校に23人配置 特別支援学級介助員を小中学校に15人配置 新型コロナウイルス感染症の影響により夏季休暇が短くなったため、配置時間数を増加	現状 継続	現状 継続
外国語指導助手活用事業	児童生徒の英語発音やコミュニケーション能力の向上等外国語授業等の充実を図るため、小中学校の外国語授業等に外国人の指導助手を派遣する。	24,086	英語指導助手 8人 （うち3人、新型コロナウイルス感染症対策のため途中帰国）	現状 継続	現状 継続
英語検定等支援事業	児童生徒の英語力及び学習意欲の向上並びにグローバル人材の育成を図るため、児童生徒が受検する英語検定に係る費用の一部を助成する。	512	英語検定等の受検料の助成 助成件数 313件 助成金額 496,900円	-	現状 継続
姉妹都市子ども大使交流事業	小中学生が姉妹都市である東広島市と相互訪問することにより、ふるさと意識を高めるとともに、両市の友好親善を深める。また、広島市原爆死没者慰霊式及び平和祈念式に参列することにより、平和を尊ぶ心を育てる。	145	新型コロナウイルス感染症の影響のため、相互派遣交流は中止 代替事業として姉妹校間でのオンライン交流、40周年を記念したメッセージ交換を実施	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第2節 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

総合評価	
施策名	評価
開かれた学校づくりの推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
教育環境の整備	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
学校評議員等運営支援事業	地域や社会に開かれた学校づくりを推進するため、小中学校で学校評議員を委嘱し、学校運営等に関して学校との意見交換を行う。 また、学校関係者評価委員を委嘱し、各学校が教育活動や学校運営等について自己評価した結果を評価してもらう等、学校が家庭や地域と連携協力しながら、特色ある教育活動の展開を図る。	157	学校評議員 各学校4～5人 計34人 学校関係者評価委員 6校 8人 1校 5人 計53人 評議員会 年2～3回	現状 継続	現状 継続
コミュニティ・スクール推進事業	地域とともにある学校づくりを推進するため、西部中学校区に加え、新たに大曲及び緑陽中学校区にコミュニティ・スクールを設置し、全市への拡大に向けた取組を進める。	1,419	西部コミュニティ・スクール委員会 4回 全国コミュニティ・スクール研究大会参加（デジタル開催） 大曲中学校区コミュニティ・スクール委員会 4回（うち書面開催1回） 緑陽中学校区コミュニティ・スクール委員会 4回 CS講演会 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
学校教育団体活動支援事業	教職員の資質の向上と教育内容及び学校経営の充実を図るため教育関係団体が行う活動経費の一部を補助し活動を支援する。	2,796	それぞれの教育団体が行う調査・研究・研修活動等に対して、補助金を交付 校長会上部団体への負担金の減額が確定したため補助なし 教頭会 186千円 進路指導連絡協議会 76千円 教育研究会 2,534千円	現状 継続	現状 継続
小学校事務機器整備事業	学校事務の効率化及び地域に開かれた学校の推進を図るため、学習プリントや、学校だより等の保護者・地域へ発信する印刷物の作成に必要な事務機器等の保守管理及び修繕を行う。	317	印刷機の保守 小学校8台・中学校6台	現状 継続	終了
中学校事務機器整備事業		238			
児童の通学費支援事業	保護者の経済的負担の軽減を図るため、遠距離通学等で、公共交通機関を利用して市立小中学校に通学している児童生徒及び自家用車による送迎を常としている児童生徒の保護者に対し、通学に要する経費の一部を助成する。	1,009	助成者数 89人	現状 継続	現状 継続
生徒の通学費支援事業		361	助成者数 29人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
要保護・準要保護児童援助事業 (小学校)	生活保護(要保護)世帯や経済的困窮(準要保護)世帯の児童生徒に対し、就学が必要となる学用品費や給食費等の援助を行う。	47,504	援助者数 546人	現状 継続	現状 継続
要保護・準要保護生徒援助事業 (中学校)		38,887	援助者数 279人	現状 継続	現状 継続
小学校施設管理機器整備事業	良好な教育環境を維持するために必要な草刈機、除雪機等の管理機器の保守管理及び修繕を行う。	51	草刈り機、除雪機のオーバーホール修繕 草刈り機 オーバーホール・修繕 小学校1台 中学校1台	現状 継続	終了
中学校施設管理機器整備事業		170	除雪機 オーバーホール・修繕 小学校1台 中学校1台		
小学校放送設備整備事業	老朽化及びデジタル化対応のため、大曲小学校の放送設備・視聴覚設備の更新を行い、教育環境の充実を図る。	9,735	特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、大曲小学校の放送設備を更新	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
教師用指導書等整備事業（小学校）	教員に教師用指導書及び教師用教科書を配布し、指導方法の工夫改善、授業内容の充実を図る。	5,086	教師用の指導書、教科書等の購入 小学校教師用教科書・指導書 1,087冊 中学校教師用教科書・指導書 1,291冊	現状 継続	現状 継続
教師用指導書等整備事業（中学校）		7,919	令和3年度から使用する中学校用教科用図書を採択	現状 継続	現状 継続
高等学校等入学準備金支給事業	経済的困窮世帯の負担軽減を図るため、市内に住所を有し高等学校等に入学した生徒に対し、入学時に必要となる費用の一部として入学準備金を支給する。	2,248	入学準備金支給生徒数 112人	現状 継続	現状 継続
奨学金支給事業	経済的な理由によって高等学校等への就学が困難な学生及び生徒に対し、学資の一部を支給する。	5,230	奨学金支給選定生徒数 87人	現状 継続	現状 継続
私立学校教育振興事業	私学の教育環境の充実、保護者の負担軽減を図るため、市内に本校を有する私立高等学校が行う教育活動を支援する。	1,500	札幌日大高等、学校が行う教育活動等に対して補助金を交付	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
小学校施設空気環境測定事業	シックスクール対策の一環として「学校環境衛生基準」に基づき小中学校教室内のホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物について空気中濃度測定を実施し、良好な衛生環境確保に努める。	315	小学校8校、中学校5校(大曲中が大規模改造工事中のため対象外)の普通教室及び特別教室(抽出)の化学物質測定	現状 継続	終了
中学校施設空気環境測定事業		182			
学校支援地域本部事業	学校と地域が協働して子供の学びを支援するため、地域住民等の参画による学校支援地域本部を設置し、支援等の活動を推進する。	4,391	学校支援コーディネーターの配置 授業補助員謝礼支払(配置226時間)	現状 継続	現状 継続
小学校周辺環境整備事業	学校敷地内にある遊具等の修繕を実施する。	760	小学校遊具修繕 西部小、大曲小、北の台小、緑ヶ丘小	現状 継続	終了

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第3節 家庭・青少年健全育成の推進

総合評価	
施策名	評価
家庭の教育力向上への支援の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
教育相談体制の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
地域が支える健全育成活動の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
北広島市PTA連合会支援事業	児童生徒の健全育成を図るため、北広島市PTA連合会へ補助金を交付し、活動を支援する。	0	北広島市PTA連合会への補助 北広島市PTA連合会研究大会 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
家庭教育支援事業	家庭の教育力向上のため、関係する団体等と連携し、家庭教育支援に関する実践活動・交流活動を行う。	164	「子どもの生活リズム向上」事業 (西の里地区 8月1日、11日) (大曲地区 1月8日、9日、13日) 乳幼児検診時に家庭教育に関する啓発資料を配布 500部	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
不登校いじめ対策・教育相談事業	不登校児童生徒の学校復帰と社会的自立を支援するため、保護者や学校、関係機関と連携して、ひきこもりや不登校児童生徒の解消と未然防止を図る。問題の早期解決を図るため、児童生徒及びその保護者を対象に面談や家庭訪問による相談支援を行う。	11,426	適応指導教室指導員を配置し不登校児童生徒への対応 不登校児童生徒 85人 適応指導教室「みらい塾」の運営 通級児童生徒 22人 スクールソーシャルワーカーの配置 相談件数 223件 子どもサポートセンター相談員（臨床心理士）による相談 相談件数 361人 指導支援ボランティアによる体験活動	現状 継続	現状 継続
青少年健全育成事業	学校・家庭・地域が一体となり、地域で子どもを守り、育むことのできる安全安心な地域づくりを進めるため、青少年健全育成大会の開催等、各地区の青少年健全育成連絡協議会と連携した取組を行う。	585	どさんこ 子ども全道サミット（10月オンライン開催） 青少年健全育成大会（2月オンライン開催） アンビシャス・フォーラム（子ども会議）（2月オンライン開催） 少年の主張石狩大会 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
青少年安全対策事業	関係機関や地域と連携を図り、青少年の問題行動等の未然防止や非行防止を推進する。 専任指導員と指導主事（生徒指導担当）を1人ずつ配置し、学校施設、通学路等の安全確認及び巡回指導を行い、子どもたちの安全を確保する。	5,497	巡視活動及び立入調査や不審者等に対する対応啓発、薬物・防犯教室（指導主事1人・専任指導員を1人配置） スクールガード・リーダーによる巡回指導（小学校、中学校） 不審者情報メール配信件数 17件 不審者情報メール配信システム登録者数 666人 各小中学校でネットパトロール	現状 継続	現状 継続
成人式開催事業	成人としての自覚と責任を促し、地域社会の一員としての期待を認識できるよう、新成人を祝う成人式を実施する。	528	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和3年1月10日から令和3年5月2日に延期 新型コロナウイルス感染症対策のため、5月2日から令和4年1月8日にて実施予定	現状 継続	現状 継続
放課後子ども教室事業	放課後に小学校余裕教室等を活用し児童の活動拠点を設け、地域の協力により学習や体育活動等を行い、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	1,347	大曲小学校放課後子供教室 登録児童 86人 地域コーディネーター配置 1人 教育活動推進員配置 21人 2団体 双葉小学校放課後子供教室 登録児童 43人 地域コーディネーター配置 1人 教育活動推進員配置 20人 2団体 東部小学校放課後子供教室 登録児童 80人 地域コーディネーター配置 1人 教育活動推進員配置 22人 2団体	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第4節 社会教育の充実

総合評価	
施策名	評価
学習活動への支援の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
学習機会の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
施設の充実による学習環境の整備	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生涯学習市民活動団体支援事業	学習機会の提供及び生涯学習に取り組む団体の育成を図るため、市民団体が企画実施する生涯学習に関する事業に支援を行う。	0	市民団体の支援 1団体 新型コロナウイルス感染症対策のため中止により取消し	現状 継続	現状 継続
元気フェスティバル連携事業	市民の生涯学習に対する理解や関心を深めるとともに、市民団体の交流や学習成果を生かす場として、元気フェスティバルを開催する。	0	元気フェスティバルへの支援 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生涯学習振興会支援事業	生涯学習の振興や地域づくり・コミュニティ活動の要として、生涯学習振興会を支援する。	18,004	西の里地区、西部地区、大曲地区、東部地区生涯学習振興会への支援	現状 継続	現状 継続
中央公民館活動推進事業	市民やサークル等の相互交流の場を提供し、市民の生涯学習に対する理解と関心を深める。また、中央公民館を中心に障がい者と健常者が共に学びあい、交流する場を提供する。	110	公民館事業シャベルきたひろ 9月17日、26日、10月3日、15日、17日、24日、11月21日、28日 地区公民館活動連携事業 (西の里地区 8月8日、11月28日) (大曲地区 10月25日) (東部地区 10月31日) 公民館まつりへの支援 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	要検討	現状 継続
図書館情報システム等管理事業	図書館情報システムを運用し、図書館及び地区図書室が持つ図書館機能の充実を図るとともに、図書館の運営管理体制を構築する。	7,344	図書館情報システムの運用(本館・大曲分館・西の里分室・西部小分室・住民センター分室) 道新記事閲覧システムの利用(本館)	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第5節 歴史の継承と創造

総合評価	
施策名	評価
エコミュージアム構想の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
文化財の保存と活用	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
エコミュージアム普及推進事業	エコミュージアムセンターを核として地域遺産の保存活用を目指すエコミュージアム構想を展開するため、まちを好きになる市民大学等の事業を継続するとともに、常設及び企画展示、体験講座等により、郷土を身近に感じる学習機会を提供する。	5,085	エコミュージアムの管理運営 企画展2回、ミニ企画展2回、 企画展関連事業2回、講演会1回 普及推進事業2回 「まちを好きになる市民大学」 1年次生17人、2年次生7人	現状 継続	現状 継続
文化財保存・活用事業	当市の多くの文化財や郷土資料を知ってもらおうとともに、国指定文化財や市指定文化財等の適切な保存と活用を行う。併せて、寒地稲作の基礎となった水稲赤毛種を保存する団体を支援する。	6,874	史跡旧島松駅通所の管理運営 東記念館郷土資料室及び郷土資料作業所の維持管理 会計年度任用職員学芸員の配置 赤毛種保存会による見本田の管理と種の保存 ライトアップ事業（夏190人、秋526人）	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
郷土文化伝承支援事業	当市の郷土芸能を後世に伝えるため、保存・継承している団体を支援する。	154	北広島ふるさと太鼓保存会 後継者の育成及び関係イベント参加 広島音頭保存会 「広島音頭」指導のための研修	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第6節 読書活動の充実

総合評価	
施策名	評価
図書館サービスの充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
子どもの読書活動推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
図書館サービス提供事業	図書館が行っている図書の貸出、リクエスト、予約、レファレンス及び相互貸借等の基本的サービスを中心として、利用価値の高い図書館サービスを提供する他、高齢者等図書宅配サービス事業についても、利用の安定を図る。また、障がい者のためのDAISY図書等（視覚障がい者向けに音訳されている資料）の継続したサービスを提供する。	23,156	図書の購入 7,836冊 定期刊行物の購入 123種 図書資料の調査及び相談等	現状 継続	現状 継続
図書館フィールドネット連携事業	図書館のボランティア団体で構成する北広島市図書館フィールドネット運営委員会を支援し、読書の普及事業を促進する。	500	運営委員会への交付金の交付 おはなしの会・読書祭まつり等、各種事業 参加者数2,736人 10事業実施	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第7節 芸術文化の振興

総合評価	
施策名	評価
個性豊かな地域文化の振興	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
市民等との連携による芸術文化活動の展開	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
文化賞・スポーツ賞等表彰事業	文化・スポーツ分野において、優秀な活動を行い、市民の文化・スポーツ活動の向上発展に寄与した市民及び団体を顕彰する。	452	11月3日表彰（文化賞(1個)、文化奨励賞(1個)、青少年文化奨励賞(1個)、スポーツ賞(2個)、スポーツ奨励賞(1個)、ジュニアスポーツ奨励賞(8個3団)、スポーツ功労賞(1個)）	現状 継続	現状 継続
文化団体活動支援事業	市内の芸術文化振興のため、芸術文化活動を行う各種団体への支援を行う。	0	北広島音楽協会及び北広島市文化連盟への補助を決定したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市民文化祭奨励事業	市内の芸術文化振興のため、市民の芸術文化活動を発表する機会の提供とその支援を行う。	0	市民総合文化祭事業及び地区文化祭事業（市内4地区）への補助を決定したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
文化施設修繕事業	文化施設の安全性や利便性等の機能維持を図るために、備荒資金組合資金を活用し、令和元年度に更新した設備（冷暖房機中央監視システム機器）に係る利子及び購入費の一部を支出する。	6,819	冷暖房機中央監視システム（令和元年度更新） 元利相当額の支出	現状 継続	現状 継続
芸術文化ホール事業運営システム整備事業	芸術文化ホールの座席予約及び会員情報を管理・運営するシステムを借り上げる。	660	芸術文化ホール座席予約システム借上	現状 継続	現状 継続
青少年芸術文化大会出場支援事業	青少年における芸術文化活動の振興を図るため、関係する大会に出場する個人又は団体に対し、その費用の一部を助成する。	62	青少年の芸術文化に関する大会への出場費用の一部を助成 1件（1団体）	現状 継続	現状 継続
芸術文化ホール運営委員会連携事業	芸術鑑賞事業及び芸術体験事業を推進している芸術文化ホール運営委員会と連携し、各種事業を展開する。	7,002	芸術鑑賞事業(12事業を計画のうち6事業新型コロナウイルス感染症対策のため中止) 芸術体験事業(9事業を計画のうち4事業新型コロナウイルス感染症対策のため中止) ロビーコンサート 8月まで新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
花ホールスタッフの会支援事業	市及び芸術文化ホール運営委員会等主催の鑑賞事業のサポート活動及びバーコーナの運営等、芸術文化ホール（花ホール）を拠点に活動する花ホールスタッフの会を支援する。市が花ホールボランティア育成のため、講習会を実施する。	56	市や北広島市芸術文化ホール運営委員会等からサポートの依頼があった事業について活動を展開 新型コロナウイルス感染症対策のため、バーコーナー・クロークを休止するとともに、ボランティア育成の講習会を中止	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第8節 スポーツ活動の推進

総合評価	
施策名	評価
健康で生きがいのあるスポーツ活動の促進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
競技スポーツの振興	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
スポーツ施設の整備と運営	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
きたひろしま30kmロードレース連携事業	健康で生きがいのあるスポーツ活動の促進を図るとともに、北広島市の魅力を発信するため、きたひろしま30kmロードレースを実行委員会と連携して開催する。	602	きたひろしま30kmロードレース 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
市民スポーツ活動推進事業	市民誰もが、生涯にわたりスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができるよう、生涯スポーツ活動をはじめ、スポーツ・レクリエーション活動の支援を推進する。	81	きたひろしまゴロッケー選抜選手権大会（9月12日開催） 気ままに歩こう北広島（期間：10月1日～31日で開催） 新型コロナウイルス感染症対策のため スーパードッジボール大会 中止 30キロ歩ける会 中止 いちにのジャンプ大会 中止 インドア子ども相撲大会 中止	要検討	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
スポーツ大会出場支援事業	市民の自発的なスポーツ活動の振興及び競技力向上を図るため、国際、全国又は全道規模のスポーツ大会に出場する選手等に対し、費用の一部を助成する。	429	大会出場費用の助成 10件 全国・全道大会	現状 継続	現状 継続
体育協会活動支援事業	競技スポーツの支援及び市民の積極的なスポーツ活動と振興を図るため、特定非営利活動法人北広島市体育協会の運営等を支援する。	2,837	北広島市体育協会補助 各種スポーツ教室や表彰式の開催等 加盟団体 24団体	現状 継続	現状 継続
スポーツ少年団育成事業	青少年の健全育成やスポーツ少年団の組織強化と自主的な活動の推進のため、スポーツ少年団を支援する。	453	北広島市スポーツ少年団補助 12種目 26団体	現状 継続	現状 継続
スポーツアカデミー事業	選手育成及び青少年の健全育成を図るため、選手強化育成事業、底辺拡大事業、中学校部活動支援事業、指導者養成事業を実施する。	773	底辺拡大事業 放課後ジュニアスポーツ塾（全4回実施） キッズスポーツ塾（全25回実施） 選手強化育成事業 ジュニアバレーボール講習会（全20回実施） バドミントンスキルアップ教室（全4回実施） 新型コロナウイルス感染症対策のため 中学校スポーツトレーニング教室 中止 チャレンジジュニアスクール 中止 中学校部活動支援事業（全3回実施）	要検討	現状 継続
学校施設（体育館）開放事業	市民の健康維持及び体力向上に資するため、既存施設の活用として小中学校の体育館の開放を行い、スポーツ活動の場を提供する。	4,036	小中学校14校の体育館を開放（前期40団体、後期58団体）	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第9節 大学との連携

総合評価	
施策名	評価
大学との連携	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
地域活動の促進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
大学連携推進事業	大学との協働によるまちづくりを推進し地域の活性化を図るため、学生を中心とした自主的な地域活動に対し補助金を交付する他、大学と共催でイベントを開催する。	0	星槎道都大学との連携 委員・講師の依頼 新型コロナウイルス感染症対策のため 北海学園大学との連携による地域連携特別講座 中止 学生地域活動支援事業補助 中止	現状 継続	現状 継続

章	第2章 人と文化を育むまち
節	第10節 交流の促進

総合評価	
施策名	評価
広域的な交流の促進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
姉妹都市交流事業の拡充	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
国際交流の促進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
姉妹都市交流事業	北広島市、東広島市の郷土祭りに相互訪問することで、行政機関の交流や地域の特性を生かした教育文化、経済等幅広い交流の推進を図る。 北広島市を拓いた祖先の地で、今なお原爆症に苦しんでいる方々にグリーンアスパラを送付することで、都市間の交流の絆を深めるとともに、市の成り立ちや戦争の悲惨さを次世代に伝える。	297	広島赤十字原爆病院、広島原爆養護ホーム等にアスパラを送付 138kg（1,030人分） 新型コロナウイルス感染症対策のため 東広島市から訪問団受入 中止 東広島市への訪問団派遣 中止	現状 継続	現状 継続
国際交流事業	異文化への理解と国際感覚をもった人材を育てるため、国際交流協議会を支援する。またカナダ・サスカトゥーン市との高校生の派遣交流を開始し30年を迎えることを記念した事業に対し支援する。	126	新型コロナウイルス感染症対策のため カナダ・サスカトゥーン市からの受入 中止 30周年記念事業兼市民交流事業 中止	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第1節 環境の保全

総合評価	
施策名	評価
地球環境の保全	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
公害対策の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
自然環境の保全	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
環境保全意識の向上	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
環境衛生の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
温暖化対策推進事業	北広島市地球温暖化対策実行計画に基づき、地球温暖化の防止や温室効果ガス排出量の削減を図るため、普及啓発事業の実施や、太陽光発電システム、高効率給湯暖房機器等の導入への支援等により省エネや環境配慮行動を誘導する。また、地球温暖化実行計画（区域施策編）の計画期間が2020年度までであったため、次期計画の策定を行う。	5,866	北広島市環境審議会 2回 高効率給湯暖房機等設置補助 16件 ペレットストーブ設置補助 0件 太陽光発電設置補助 12件 環境ひろば 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	要検討	現状 継続
環境保全事業	公害の未然防止と生活環境の保全を図るため、各種環境測定を実施するとともに事業所等の監視、指導等を行う。	5,884	大気汚染物質分析測定 12回 河川水質分析測定 12回 特定悪臭物質等分析測定 4回 空間放射線量率測定 2回 ゴルフ場農薬水質分析測定 4回 ゴルフ場の農薬使用状況の監視 4回	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
有害鳥獣駆除対策事業	農業被害及び生活環境被害の防止を図るため、有害鳥獣の駆除を実施するとともに北海道と連携して特定外来生物である「アライグマ」の駆除を実施する。	353	許可証・従事者証の交付 133件 エゾシカ・アライグマ・カラス・キツネ等対策	現状 継続	現状 継続
環境啓発推進事業	自然環境を考えるきっかけづくりや地球温暖化防止等の環境教育を推進するため、市民団体等と協働して各種の事業を実施し総合的な環境啓発を推進する。	85	自然観察会 3回160人 新型コロナウイルス感染症対策のため エコ講座 中止 エコッキング 中止	現状 継続	現状 継続
動物衛生等管理事業	狂犬病の蔓延防止等公共衛生の向上を図るとともに動物・害虫等から市民の安全な生活を確保するため、畜犬管理・野犬掃討、狂犬病予防の推進、死骸動物の回収、スズメバチ等の駆除等を実施する。	3,890	畜犬登録 新規185件 狂犬病予防集合接種 0頭（未実施） 迷い犬等の保護 13件 野犬掃討数 0件 死骸動物回収数 27件 八チ駆除 支援件数139件 直営駆除件数13件	現状 継続	現状 継続
浄化槽設置奨励事業	日常生活排水を適正に処理するため、合併処理浄化槽の整備・普及を図ることとし、公共下水道計画区域外に居住する市民が合併処理浄化槽を導入する際の支援を行う。	1,158	浄化槽設置補助金 申請3件	現状 継続	現状 継続
札幌市里塚斎場火葬場利用サービス事業	老朽化している火葬場の延命化や市民の火葬場利用サービスの選択肢拡大を図るため、札幌市との広域連携による札幌市里塚斎場・火葬場の利用サービスを実施する。	22,883	サービス利用 467件	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第2節 廃棄物対策の推進

総合評価	
施策名	評価
ごみの減量化・リサイクルの推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
ごみ処理体制の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
ごみ減量化・資源化対策事業	ごみ処理量の削減に向けて、再資源化や再商品化の推進、集団資源回収の奨励、生ごみのたい肥化、ミックスペーパーの回収等、資源化の促進とリサイクル意識の高揚を図る。	15,794	コンポスト補助 51個 222千円 電動生ごみ処理機補助 16台 211千円 集団資源回収奨励金 7,705千円 ミックスペーパー回収委託 102回	現状 継続	拡大
粗大ごみリユース事業	最終処分場の延命化、埋め立てごみの減量化を図るため、粗大ごみとして排出された家具等の修繕を行い、市民に安価で提供してリユースを行う。	5,903	粗大ごみリユース家具等の修繕・清掃等に係る業務委託 提供家具台数155台	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生ごみ処理事業	最終処分場の延命化や循環型社会の形成に寄与するため、下水処理センターにおいて、下水道汚泥等と併せて生ごみのバイオガス化処理を実施する。	80,044	下水道事業会計への委託料及び負担金	現状 継続	現状 継続
最終処分場周辺環境整備事業	最終処分場周辺の環境改善のため、処分場周辺の清掃や有害鳥獣の駆除、周辺に居住する住民等が実施する鳥獣被害防除に対し補助金を交付する。	19,568	最終処分場周辺清掃 (5月20～23日、10月19～22日) 生活環境等改善事業補助 5件 500千円 輪厚川床浚い工事 L=1,970m	現状 継続	現状 継続
家庭ごみ適正処理推進事業	家庭ごみを適正に処理するため、指定ごみ袋の作製や粗大ごみの収集運搬、ごみステーションの管理や整備への支援を行う他、ごみステーションからの資源物持ち去りに対する警戒パトロール等を行う。	107,691	粗大ごみ収集運搬業務 収集量193.59t 庭先収集業務委託 187件 粗大ごみ受付業務 受付件数5,383件 不法投棄・不適正排出監視指導 一般廃棄物処理手数料収納管理 指定ごみ袋作製業務 3,965千枚	現状 継続	現状 継続
不法投棄対策事業	不法投棄抑制のため、廃棄物パトロール員による監視や指導を行うとともに、回収した廃タイヤ、家電リサイクル法対象製品等の適正な処理を行う。	6,285	不法投棄等の抑制のため、廃棄物パトロール員による監視や指導を実施、廃タイヤ等の適正処理	現状 継続	現状 継続
ごみ処理広域化事業	北広島市、千歳市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町で構成する道央廃棄物処理組合において、広域での廃棄物中間処理（焼却）施設の設置を進めるため、負担金を支出する。	15,116	ごみ処理広域化に向けた事務局運営等に係る負担金	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第3節 水と緑の空間の充実

総合評価	
施策名	評価
緑化の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
親水空間の保全	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
公園の整備	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
森林保全活用事業	市有林の樹木管理及び市有林の巡視を行う。	1,687	市有林巡視 市有林樹木管理 0.48ha	現状 継続	現状 継続
緑化推進事業	誕生記念樹贈呈事業（カエデ、ツツジ、ドラセナ、ユッカの贈呈）、花のまちコンクールの開催、オープンガーデン見学会の開催（3日間）、北広島市緑化推進委員会への交付金（花いっぱい運動等）、北広島市花の会への補助金（花マップ作成等）を実施する。	16,469	誕生記念樹贈呈 136本 緑化推進委員会への交付金 （花いっぱい運動等） 北広島市花の会への補助金 （花マップ作成等） 新型コロナウイルス感染症対策のため 花のまちコンクール 中止 オープンガーデン見学会の開催（3日間）中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
緑の活動拠点運営事業	富ヶ岡地区の市有林において、森林ボランティア団体との協働による森づくりを進める他、中学生の総合学習の場として森林を提供し森林施業体験を実施する。	78	管理棟浄化槽の保守点検 中学生総合学習 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
森林ボランティア支援事業	森林保全活動に対する市民の理解や意識向上のため、森林整備等のボランティア活動をしているグループへの支援を行う。	10	森林作業用品の整備 森林ボランティアへの資機材貸与	現状 継続	現状 継続
輪厚川親水事業	輪厚川と親しむ会への交付金や輪厚川河川敷の草刈り、花壇整備を実施する。	1,422	輪厚川河川敷草刈 8,550㎡ 花壇整備 6か所 輪厚川と親しむ会への交付金（釣り体験 新型コロナウイルス感染症対策のため中止）	現状 継続	現状 継続
都市公園整備事業	安全で快適な緑豊かな都市環境の形成を推進し、豊かな市民生活の実現を図るため、なかよし公園外の施設改修を行う。	159,372	なかよし公園の遊具等の改修 ヒルス公園の遊具等の改修 こすもす公園の管理施設（外柵等）の改修 開拓記念公園の管理施設（照明灯）の改修 大曲公園のテニスコートの改修 西の里公園のテニスコートの改修 北広公園の管理施設（照明灯等）の改修 東の里遊水地の実施設計 大曲幸緑地の法面復旧	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第4節 防災体制の充実

総合評価	
施策名	評価
防災対策の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
自主防災組織の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
治山・治水の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
防災資機材整備事業	災害への対処や災害時の避難場所等における市民生活の安定を図るため、防災資機材や食料品等の生活関連物資を備蓄する。なお、大規模災害時には、自主防災組織が担う役割が大きいことから、救助・応急対策時に必要となる資機材を貸与し、自主防災組織の活動を支援する。	3,631	防災資機材及び備蓄食料品の購入 指定避難所（食料品3,372食、発電機3台、照明セット3台他） 福祉避難所（発電機1台、ストーブ2台他）	現状 継続	拡大
防災訓練事業	災害時における円滑な応急対策のため、市民・関係機関の参加のもと、各種防災訓練を実施する。	105	水防訓練 市、消防、消防団、陸上自衛隊、建設業協会 計 104人（10月6日） 避難所開設・運営訓練（輪厚児童体育館）市、町内会等 計 33人（2月2日）	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
自主防災組織育成事業	大規模な災害発生時においては、住民自ら相互に協力し、災害に対処することが求められていることから、地域における自主防災組織の設立を促進し、組織の育成を図るとともに、地域における防災活動を担う人材育成を実施する。	211	自主防災組織又は自治会、町内会等が行う防災活動に対し助成金を交付 交付件数 4件	現状 継続	現状 継続
治水対策促進事業	千歳川流域の総合的な治水対策を実現するために活動している団体に対し、団体の活動が円滑に推進できるよう、活動費の一部を助成する。	80	千歳川流域の総合的な治水対策の推進 期成会だよりの発行	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第5節 消防・救急体制の充実

総合評価	
施策名	評価
消防体制の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
火災予防の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
救急救命体制の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
消防活動用資機材整備事業	大規模・特殊災害に対応するため、効率的な活動及び隊員の安全に配慮した資機材を計画的に整備し更新する。	3,451	備荒資金組合の防災資機材譲渡事業を活用した資機材の整備、平成30年度から令和4年度まで 2,264,307円のうち令和2年度支払分564,153円を支出 軽量空気ボンベ 2本、AED 2台、赤外線サーマルカメラ 1台 令和2年度から令和6年度まで 1,141,745円のうち令和2年度支払分704円を支出 軽量空気ボンベ 4本、水難救助資機材（救命胴衣）5着 防災事業補助金を活用した資機材の整備 令和2年度 ドローン 1式、軽量空気ボンベ 4本 墜落制止用器具 5セット ウェアラブルカメラ及び映像配信装置 1式、拡声器付面体 5個	現状 継続	現状 継続
消防団活動支援事業	地域の防災意識の向上やコミュニティの活性化、防火指導や特別警戒等消防団の自主的な活動を支援する。	141	連携訓練用簡易水槽の購入 新型コロナウイルス感染症対策のため 消防団PR活動（地区夏祭り等において、団活動の紹介及び団員募集をPR） 中止 火災予防啓発活動（春の火災予防運動において、防火ティッシュの配布、横断幕の掲示） 中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
消防水利整備事業	火災等の発生時に速やかに消火活動を行えるよう消防水利を設置するとともに、老朽化した消火栓を水道配水管工事に併せて更新する。	24,569	防火水槽 1基 新富町1丁目2(新富公園) 消火栓新設 2基 北海道ボールパークエリア 消火栓更新 8基 山手町1基、白樺町1基、新富町1基、 美沢1基、大曲南ヶ丘1基、輪厚1基、 希望ヶ丘2基	現状 継続	現状 継続
消防団員安全装備品等整備事業	消防団員の公務災害を未然に防止するため、計画的に防火服を更新し、団員の安全を確保する。	1	備荒資金組合の防災資機材譲渡事業を活用した防火服の整備 消防団員用防火服一式 12セット 令和2年度から令和6年度まで 834,045円のうち令和2年度は利子分590円を支出	現状 継続	現状 継続
消防車両等更新事業	複雑多様化する災害及び大規模災害に対応した消防活動体制の確立のため、老朽化した消防車両を更新する。	67,260	消防署に配置する水槽付消防ポンプ自動車を更新	現状 継続	現状 継続
防火委員会推進事業	市民の防火意識の高揚を図るため、火災予防の啓蒙を行っている防火委員会の活動を支援する。	200	防火パレード 1回 花火遊び時の防火講話 5回 ミニ消防車(備品)の購入 新型コロナウイルス感染症対策のため 街頭での防火啓発 中止 駅前防火花壇の整備 中止 福祉施設防火訪問 中止	現状 継続	現状 継続
応急手当普及啓発活動事業	救急車が到着するまで重篤な傷病者に対して迅速・的確な応急手当ができる市民(バイスタンダー)を養成するため、AEDの取扱いを含めた救命講習会を開催し救命率の向上を図る。	551	救命講習会 講習回数 22回 受講者数 389人 訓練用物品の購入	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
救急体制強化事業	<p>医師による事後検証や病院実習等を通して救急隊員の資質向上に努め、救急活動中は医師の指示で救急救命士が特定行為（薬剤投与等）を円滑に実施することにより救命率の向上を図る。</p>	1,559	<p>気管挿管再認定講習2人、ビデオ硬性喉頭鏡講習1人 気管挿管実習1人、救急活動事後検証88件 石狩後志地域検証部会 合計2回(書面開催) 石狩後志地域教育部会 合計2回(書面開催) 石狩後志MC研修会 1回(書面開催) MC連絡調整会負担金、特定行為資器材の購入</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため 救急救命士就業中病院実習 1人(14人中止) 救急救命士就業前病院実習 2人中止 指導的救命士病院実習 1人(1人中止) ビデオ実習 1人中止</p>	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第6節 交通安全の推進

総合評価	
施策名	評価
交通安全意識の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
交通安全環境の整備	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
交通安全推進事業	交通安全推進員や交通安全学童指導員等の配置、道路危険箇所への注意標識等の設置及び公安委員会に対して規制要望を行い、交通安全意識の定着と事故の抑止を図る。また、各交通安全関係団体、地域住民及び民間企業等で構成される北広島市交通安全運動推進委員会が実施する、広報・啓発活動、交通安全指導、交通安全教室の実施及び交通安全関係団体の育成に対し交付金を交付し、市全体が一体となった交通安全運動を展開する。	12,986	交通安全教室 51回 3,499人 交通安全推進員・交通安全学童指導員・交通安全指導員の配置 交通安全啓発資材の購入 北広島市交通安全運動推進委員会交付金の支出	現状 継続	拡大
交通安全施設整備事業	安全、円滑な道路交通の確保や交通事故の防止により、だれもが安全に安心して通行できるよう、交通安全施設等交通環境の整備を促進する。	2,639	カーブミラー3基、路面標示9か所、区画線12路線、注意看板2基	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第7節 防犯対策の推進

総合評価	
施策名	評価
防犯意識の普及啓発	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
犯罪が起きにくい環境づくり	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業	市民等が安全で安心して生活することができる地域社会の実現を図るため、「北広島市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画」に基づき、犯罪の未然防止に向けた取組を推進する。また、犯罪のない社会を理想として、市民の防犯思想の高揚に努めるとともに、単位（地区）防犯協会の円滑な発展を促すことを目的とした北広島市防犯協会連合会に交付金を交付して市全体が一体となった防犯活動を展開する。	820	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議（3月開催） 北広島市防犯協会連合会交付金の支出 犯罪のない安全で安心なまちづくり市民大会 新型コロナ ウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
街路灯整備支援事業	夜間における犯罪の防止及び交通の安全確保を図るため、街路灯の設置や維持を行う自治会等の団体に対して補助金を交付する。また、環境負荷に優しく節電効果の高いLED街路灯への切替えを促進するため、LED街路灯設置に係る補助金（補助基本額の3分の2を補助）を交付する。	16,350	申請済の団体数等 街路灯維持費補助金 128団体 6,128灯 街路灯修繕費補助金 1団体 1灯 街路灯設置費補助金 26団体 143灯	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第8節 消費生活の安定

総合評価	
施策名	評価
消費者教育の拡充	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
消費者保護の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
消費者行政推進事業	消費生活全般に対する相談や苦情に的確かつ迅速に対応するため、消費生活センターを設置し、相談業務を実施することにより消費者被害の未然防止と拡大防止を図る。また、北海道消費者行政推進事業補助金を活用し、消費生活問題の周知・啓発に努める。	3,599	消費生活相談243件 消費者大会（10月25日）参加者約280人 新成人・市内高校卒業生に対する啓発物品の配布 市内高校4校 1,100部×2種類を配布 人式 400部を作成 成	現状 継続	現状 継続
北広島消費者協会活動支援事業	市民の消費生活の安定及び向上を目的として活動する北広島消費者協会を支援する。	410	北広島消費者協会補助金	現状 継続	現状 継続

章	第3章 美しい環境にまつまれた安全なまち
節	第9節 平和と人権尊重社会の推進

総合評価	
施策名	評価
恒久平和の希求	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
人権意識の啓発	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
平和推進事業	市民一人一人が平和の尊さや大切さを認識し、恒久平和の実現を祈念することを目的として普及・啓発事業を実施する。	125	「平和の灯」種火保守管理業務委託 きたヒロシマ平和展（8月6～10日） 新型コロナウイルス感染症対策のため 平和の灯記念事業 中止 被爆体験伝承者講話 中止	現状 継続	現状 継続
人権意識の普及啓発事業	一人一人の個性や人格を認め、あらゆる分野で偏見や差別等をなくしてすべての市民が平等で暮らしやすい人権尊重の社会を推進するため、人権擁護委員との連携を強化し、学校や地域等での人権教育・啓発活動を実施する。	66	人権意識の普及啓発活動物品（マスク）の購入 札幌人権擁護委員協議会負担金の支出 人権相談会、人権教室、人権啓発活動の実施	現状 継続	現状 継続

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第1節 農業の振興

総合評価	
施策名	評価
担い手の育成	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
農地の利用・保全	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
都市住民との交流	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
生産・流通の振興	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
農業後継者等育成事業	農業後継者等の確保・育成のため、農業技術習得等の研修費に農業後継者等育成奨励金を交付する。また、就農から4・5年目の新規就農者について、資材購入費、農地賃借料等の経費を対象に新規就農者支援金を交付する。	900	農業後継者の研修費等に農業後継者等育成奨励金を交付 就農から4・5年目の新規就農者4人（うち夫婦1組）に新規就農者支援金を交付	現状 継続	現状 継続
道央農業振興公社負担金事業	北広島市、千歳市、恵庭市、江別市、JA道央が共同し、広域事業として担い手の育成支援や農用地の利用調整等の公社事業費を負担し農業振興を図る。	2,489	広域的事業として担い手の育成支援や農用地の利用調整等の事業費を負担	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
新規就農経営安定支援事業	農業後継者の確保と定着促進を図るため、青年等就農計画の認定を受けた新規就農者に対し、就農から3年間、農地賃借料の一部を助成する。	92	対象件数 1件（令和2年度新規就農者）	現状 継続	現状 継続
多面的機能支払交付金事業	用排水路や農道等の農業施設を維持する組織（1地区）に対し、交付金を交付する。	14,284	対象活動組織 1地区 461ha 水路等の点検、補修、草刈 交付決定額 14,228,796円 概算払（6月） 12,800,000円 概算払（1月） 1,428,796円	現状 継続	現状 継続
農地改良事業	明暗渠等の排水整備、農地復元、土質改良等を実施し、生産の安定化や、借り手のいない遊休地の流動化を図る。	832	明・暗渠排水整備、客土、農地復元、土質改良に対し助成 【実施状況】 暗渠 1,581m 明渠 1,439m 客土 300m ³ 農地復元 14,400m ²	現状 継続	現状 継続
食農教室事業	食育の一環として、市内の小学生とその保護者を対象に、健全な食に対する理解や食と農業の関わりについての理解を深めるための食農教室を実施する。	0	夏季食農教室 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
菜園パーク促進事業	認定市民農園に関する情報提供、開設の相談、開設費用の一部補助を行う。	0	開設の相談を受け、関係機関との事前協議及び施設整備費等に補助金を交付 令和2年度相談無し	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
グリーンツーリズム推進事業	「きたひろしま農園マップ」等を活用し、市内のグリーン・ツーリズムの取組を周知する。 また、加工・販売等のグリーン・ツーリズム等の施設整備事業に対し補助金を交付する。	12,059	施設整備事業 交付決定額 10,000千円 1,725千円 計2件 きたひろしま農園マップを作成し、広報とともに新聞折込で配付、出張所等関係機関に同マップを配置し市内のグリーン・ツーリズムのPRを実施 北広島市グリーン・ツーリズム協議会・北広島市農泊交流協議会への支援	現状 継続	現状 継続
農業資金利子補給事業	効率的かつ安定的な経営を实践できる経営感覚に優れた農業経営者を育成するため、農業経営改善計画の認定を受けた農業者がその計画に則して規模拡大等の経営展開を図るために農業経営基盤強化資金を借り入れした場合に利子の一部を国・道とともに助成する。	76	利子補給対象認定農業者 1件 国・道とともに利子補給を実施	現状 継続	現状 継続
農業振興奨励事業	道央農業協同組合恵庭・北広島営農センター等を通し、農業生産組織等へ補助を実施することにより農業の生産振興を図る。	1,913	農業生産組織育成事業、線虫対抗緑肥作物の作付、預託放牧・酪農ヘルパー事業・エゾシカ被害軽減対策事業に対する補助の実施	現状 継続	現状 継続
環境保全型農業直接支援対策事業	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組とセットで地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取組む農業者で組織する団体の構成員に対して取組面積に応じ、最大14,000円/10aの補助金を予算の範囲内で交付する。	1,144	対象団体数 1団体 有機農業4件 リビングマルチ1件 堆肥の施用1件 主作物の畝間に麦類や牧草等を作付する取組及び有機農業等の取組を支援	現状 継続	現状 継続
鳥獣による農作物等被害防止対策事業	平成27年度に設置した鳥獣被害対策実施隊によって、エゾシカ等の有害鳥獣駆除を推進する。	134	鳥獣被害対策実施隊員の有害鳥獣捕獲活動に係る報酬 委嘱実施隊員 39人	現状 継続	拡大

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第2節 工業の振興

総合評価	
施策名	評価
地元企業の育成	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
市内での連携	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
企業人財づくり支援事業	企業の健全経営を促進するため、人材育成事業等を実施する市内企業に対して補助する。	65	能力開発セミナーや各種研修等を実施した企業等に対する助成補助金交付件数 2件	現状 継続	現状 継続

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第3節 商業の振興

総合評価	
施策名	評価
各地域商業の振興・商業団地の育成	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
商業経営の安定	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
地域商店街活性化事業	市内の商店街振興会が実施する、地域商店街の活性化への取組に対して補助する。	361	地域商店街活性化事業補助金 4団体 （北広島中央、北広島さんぼまち、大曲商業・事業者、西の里地区） 大曲商業・事業者振興会は令和2年度申請なし	現状 継続	現状 継続
買物不便者対策事業	移動販売や宅配等、買物サービスの実施状況やその活用方法、また、公共交通の利用等について広く市民に周知し、買物不便解消とともに市内食料品店等の消費拡大を図る。	30	事業者との連携による移動販売車の運行・検証 買い物サービス活用ガイドブックの配布・活用周知 買い物サービス活用講習会の開催（市内5か所で開催 参加者合計65人）	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
小規模事業指導推進事業	小規模事業者の経営の安定化や中小企業を支援するため、北広島商工会が行う小規模事業者への経営改善普及事業等に対して補助する。	28,212	小規模事業指導推進費補助金	現状 継続	現状 継続
中小企業者等融資事業	中小企業者の事業資金調達の円滑化を図るため、市が市内金融機関に原資を預託し、融資事業を実施する。また、信用保証料の全額及び利子の一部を市が補給することにより、事業者の負担を軽減し、中小企業の育成振興を図る。	288,267	融資 181件 2,620,930千円 運転 112件 2,207,000千円 設備 13件 127,360千円 小口 56件 286,570千円 (新型コロナウイルス感染症により制度改正にて拡大した分を含む)	現状 継続	現状 継続
住宅リフォーム支援事業	快適な住環境の整備、市内の建設産業の振興及び雇用の安定を図ることを目的とし、市内に住宅を所有し現に居住する者が、市内業者による住宅リフォームを実施する場合に、その費用の一部を補助する。(対象工事費用の10分の1、上限10万円)	14,890	交付件数 148件(12,865千円)	現状 継続	現状 継続
商工魅力発信事業	地域の消費拡大による経済の活性化及び商工業振興のため、北広島商工会が実施する事業に対して補助するとともに、商工会等と連携し市内企業PRに取り組む。	708	市内事業所の店主やスタッフが講師となる専門知識や情報等のミニ講座への補助(10月2日～29日 参加29事業者) 商工魅力発信展の開催(11月16日～12月2日 写真展示43件、企業展参加企業12社)	現状 継続	現状 継続

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第4節 企業誘致・創業支援

総合評価	
施策名	評価
企業誘致の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
創業支援	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
企業誘致推進事業	地域経済の活性化等活気あるまちづくりをめざすため、輪厚工業団地や民間所有分譲地への企業誘致活動を推進するとともに、雇用創出の場を確保するために北広島市企業立地促進条例に基づき、事業所の新增設者に対して市内居住者を新規に雇用した場合に奨励金を交付する。（1人50万円/年）	11,001	北広島市企業立地促進条例に基づく雇用奨励金の交付 4件 22人分 11,000千円	現状 継続	現状 継続
創業促進支援事業	地域課題の解決にビジネスとして取り組む者に対し、創業に必要な経費の一部を補助する。（対象経費の1/2以内、上限1,000千円） 創業者のつながり形成や市民の創業への理解等を促進し、創業によるまちの活性化、創業を支える機運醸成を図る。	1,962	コミュニティビジネス創業支援アドバイザーによる相談 2件 補助金交付件数4件（内前年度事業指定分3件） 創業フォーラムの開催（10月30日 参加者40人）	現状 継続	現状 継続

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第5節 観光の振興

総合評価	
施策名	評価
観光の振興	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
イベント等の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
都市型観光推進事業	地域資源、観光資源を活用した良好な都市イメージの創出と効果的なプロモーションを展開するとともに、集客施設や宿泊施設と連携した都市型観光推進事業を実施し、交流人口の増加を図る。	1,226	WEBやパンフレット等による情報発信 近隣自治体との連携によるインバウンド誘客用動画作成、インフルエンサー招聘、ファミトリップ等の各種プロモーション	現状 継続	現状 継続
観光振興事業	市の観光振興を図るため、各種イベントへの参加や観光資源の紹介・宣伝、北広島市観光協会が実施する事業及び法人化に向けた取組を支援する。	10,890	イベント等の共催・後援・協賛 事務局職員の採用、夏季期間における観光案内所の試行等、独立、法人化に向けた取組みへの支援 北広島ふるさと祭り・ふれあい雪まつり・北の酒まつり 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

章	第4章 活気ある産業のまち
節	第6節 労働環境の整備

総合評価	
施策名	評価
就業機会の拡大と安定化	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
勤労者福祉の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
地域職業相談室運営事業	ハローワークと連携し、求人情報の提供、職業相談、失業者相談を行う。	2,415	地域職業相談室(ジョブガイド北広島) 利用者延べ人数 9,057人	現状 継続	現状 継続
シルバー人材センター活動支援事業	高齢者の就業確保・拡大及び社会参加の促進に繋がる事業を実施する北広島市シルバー人材センターに対して支援を行う。	12,000	北広島市シルバー人材センター活動支援事業補助金	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
季節労働者通年雇用促進支援事業	季節労働者の通年雇用化に取り組む北広島市季節労働者通年雇用促進支援協議会へ国、道とともに参画し、支援を行う。	171	協議会負担金の支出	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第1節 市街地整備の推進

総合評価	
施策名	評価
市街地の形成	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
駅周辺まちづくり	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価						
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価	
エルフィンパーク活用事業	エルフィンパークを活用して市民に多様な憩いと集いの場を提供するとともに、市民自らの活動や交流を促進するため、市民やサークルによる展示等のイベントの場を提供する。また、市民サービスコーナーを活用し戸籍等各種証明の交付等行政サービスの向上を図る。	10,439	戸籍・住民票等諸証明の交付 (うち手数料免除154件) 交流広場利用 延べ56団体	8,233件	要検討	現状 継続
有料駐車場管理運営事業	駅周辺施設等の利便性向上のため、駐車場の適切な管理運営を行い、利用促進を図る。	8,348	リブウェル北広島全体共用部管理負担金（東駐車場）及び自動管理機器の借上（西駐車場・東駐車場）		現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第2節 居住環境の充実

総合評価	
施策名	評価
公営住宅等の整備促進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
多様なニーズへの対応	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
住み替えニーズへの対応	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
空き家対策の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
木造住宅耐震診断・改修支援事業	木造住宅の耐震化促進のため、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅を対象に所有者が耐震診断・改修工事を行う際に要する経費の一部を助成する。	0	木造住宅耐震診断補助 0件 木造住宅耐震改修補助 0件	現状 継続	現状 継続
空き家対策事業	空き家対策計画に基づき、管理不全な空き家等の防止や解消、空き家等の発生抑制や利活用等、総合的な空き家対策を実施する。	134	空き家等苦情相談 32件 空き家数 303件 空き家対策推進協議会 2回開催	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第3節 道路の整備

総合評価	
施策名	評価
市内幹線道路・生活道路等の整備	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
市内幹線道路・生活道路等の整備(道路計画関係)	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生活道路整備事業	生活道路を整備することで、安全で快適な道路環境の確保と市民の利便性を高める。	171,797	道路改良工事 稲穂通線外 L=137.4m 緑の郷4号線外 L=148.4m 新富西13番通線 L= 67.8m 大曲ニュータウン1号線 L=101.7m 南ヶ丘6号線 L= 67.5m 大曲緑陽線 L= 98.5m 設計委託 緑の郷2号線外 L=470m	現状 継続	現状 継続
街路樹補植事業	都市景観の保持と交通の安全性の確保のため、枯れや倒木によって除去された空き植樹柵の補植を実施する。	1,430	街路樹補植 9本	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
照明灯維持補修事業	市管理の道路照明灯を計画的に維持・補修することにより、車両及び歩行者の通行の安全を確保する。また、環境負荷低減を目的としたLED化もあわせて実施する。	22,812	市道広葉通線外照明灯改修工事 N=13基 照明灯修繕 N=16件	現状 継続	現状 継続
舗装補修事業	老朽化している道路のうち、交通量、劣化度、重要度等により順次舗装補修を実施する。	85,745	市道駅前1番通線歩道舗装補修工事 L=325m 市道大曲工場2号線舗装補修工事 L=430m 市道北進通線歩道舗装補修工事 L=228m 市道輪厚中の沢線舗装補修工事 L=173m 市道緑陽通線舗装補修工事 L=630m 市道のぞみ野幹線2号線舗装補修工事 L=340m	現状 継続	現状 継続
市道用地確定事業	道路区域内の所有権、使用権等の権原が市に無い土地について用地確定を行い、買収、寄附により市道用地を取得する。	6,557	所有権移転登記未了の市道用地の取得 輪厚三島線の3地権者のうち2地権者と交渉成立	現状 継続	現状 継続
地域土木振興事業	市内の土木施設の整備を図り、住民生活の向上に寄与する目的で、共同で土木工事を実施する者に対し、事業費の支援を行う。	462	砂利道補修工事等 1件	現状 継続	現状 継続
橋梁長寿命化事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事等を適期・適切に行うことにより橋梁の長寿命化及び修繕費用の縮減を図る。	263,615	北進橋補修工事 L=65.0m 広葉橋補修工事 L=35.7m 広栄橋補修設計委託 一式 高台陸橋補修設計委託 一式 橋梁点検委託 N=20橋	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名		事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市道整備事業 (補助)	大曲椴山線道路改築事業	大曲椴山線の交通量増加と農場橋の老朽化に伴い安全な走行空間を確保するため、新農場橋の供用開始と道路改築を実施する。	128,477	工事請負費 舗装新設工事 L=218m 委託料 用地確定測量 一式 物件移転調査 一式 JR工事負担金(鉄道施設復旧設計外)一式 用地購入費 A=1045.14㎡ 支障物件補償費 一式	現状 継続	現状 継続
	共栄南1号線道路改築事業	安全で快適な道路環境を確保するため道路を整備する。	23,802	工事請負費 道路改良工事 L=75m	現状 継続	現状 継続
	南9号線道路改築事業	安全で快適な道路環境を確保するため道路を整備する。	0	交付金の査定結果を受け、未実施	現状 継続	現状 継続
	輪厚三島線道路改築事業	未改良区域や老朽化した路線の整備を拡大し、安全で快適な道路環境を確保する。	125,503	歩道造成工事 L=416.6m 用地購入費 A=2335.60㎡ 残地補償 一式	現状 継続	現状 継続
道路計画事業		安全性、利便性の高い都市間道路や市内道路のネットワーク形成のため、市内幹線道路等の交通量等を調査し、道路の計画、建設、維持管理の基礎資料とする。	3,320	西の里・東部地区を主な観測地点として交通量調査を実施 10地点 36か所 北広島市都市計画審議会 5月、1月開催	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第4節 交通の充実

総合評価	
施策名	評価
公共交通の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
サイクリング・ネットワークの形成	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
冬期間交通の確保	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
輪厚スマートインターチェンジの充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
生活バス路線確保対策事業	市民の日常生活に不可欠な生活バス路線を確保・維持し、市民生活の利便を図るため、市内完結路線である「さんぼまち・東部線（旧北広島団地線）」を運行するバス事業者に対し、運行経費を補助する。	10,224	生活バス路線維持補助金の交付	現状 継続	現状 継続
レンタサイクル事業	環境にやさしい交通手段である自転車の利用促進を図るため、自転車の貸出しを行い、合わせて市民の健康促進及びレクリエーションの振興を図る。	2,461	利用者数 449人	要検討	統合 (サイクル ツーリズム等観光 拠点整備 事業に統 合)

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市道排雪支援事業	冬期間の生活環境の改善と交通確保を図るため、市街化区域内における市道の排雪を実施する自治会等を支援する。	41,627	市道の排雪を実施する町内会等の団体に対し、補助基本額の2分の1を補助 市道排雪事業補助金 60団体	現状 継続	現状 継続
私道除雪支援事業	冬期間の交通確保のため、私道の除雪を実施する団体を支援する。	2,322	私道の除雪を実施する団体に対し、補助基本額の2分の1を補助 私道除雪補助金 20団体	現状 継続	現状 継続
小型除雪機械貸出事業	通常の市道除雪では対応しきれない道路等の除雪を自主的に行う自治会等を対象に小型除雪機の貸出を行う。	1,066	貸出期間（12月10日～） 小型除雪機貸出 5団体	現状 継続	現状 継続
除雪車等購入事業	除雪車等の更新・増強を計画的に行うことにより、除雪体制の保持・強化を図り、冬期間の円滑な交通と安全を確保する。	47,864	除雪トラック購入 1台	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第5節 水道の整備

総合評価	
施策名	評価
水の安心	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
水の安定	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
施設の維持	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
水道経営基盤の強化	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
飲料水等供給施設設置支援事業	市街化調整区域に居住する市民に対して良質な飲料水の確保と安定供給を図るため、飲料水等供給施設の設置工事に対する費用の一部を助成する。	0	水道給水施設設置費、井戸設置費の助成申請件数 0件	要検討	現状 継続
老朽管更新事業	漏水事故等の未然防止と有収率の向上を図るため、老朽化した既存配水管の更新工事を実施する。	135,574	山手町配水管改良工事他 L=2,156.1m	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第6節 下水道の整備

総合評価	
施策名	評価
下水道の整備と利用の促進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
発生汚泥の有効利用	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
し尿・浄化槽汚泥の処理	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
汚泥有効利用推進事業	下水汚泥、生ごみ、し尿・浄化槽汚泥から生成される乾燥汚泥について、肥料取締法の基準に適合した汚泥肥料として緑農地還元を行っていくため、し尿等の分析を実施するとともに、廃棄物処理法に沿った乾燥汚泥の製袋・保管及び運搬業務を実施する。	2,099	肥料取締法に基づく肥料登録に必要となる基準適合確認のためのし尿等の分析（4回） 乾燥汚泥の製袋、保管及び運搬	現状 継続	現状 継続
し尿処理事業	市内で発生するし尿・浄化槽汚泥及び南幌町・由仁町・長沼町から発生するし尿・浄化槽汚泥を事務委託により、下水処理センターにおいて、下水道汚泥等と併せてし尿等のバイオガス化処理を実施する。	74,276	下水道事業会計への委託料及び負担金	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第7節 都市景観の形成

総合評価	
施策名	評価
景観づくり	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
景観の維持	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
都市景観形成事業	北海道景観条例に基づき、快適で美しい街並みの形成と維持を図るため、届出対象となる建築物等についての意見照会に対する回答、都市景観に係る啓発、違反広告物の簡易除去及び指導を行う。		6 届け出対象物件についての意見照会に対する回答 6件 違反広告物の簡易除去の実施 2回	現状 継続	拡大
				現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第8節 情報化の推進

総合評価	
施策名	評価
行政事務の情報化	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
情報化の環境整備	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
情報通信基盤設備管理事業	システム利用の基盤となる通信環境・ハードウェア等の管理全般を統合し、一体的な管理を行う。また、多様な働き方への対応を検討するため、庁外から業務を行えるモバイル環境を設定し、各種実証実験を行う。	138,065	基盤端末・ファイルサーバー等維持管理 複合機（コピー、プリンタ、FAX、スキャナ機能）41台の維持管理 庁内ネットワーク機器保守、モバイルワーク環境実証実験、 庁舎1階・5階への無線LAN環境の追加等	現状 継続	拡大
総合情報システム管理事業	庁内で部署横断的に利用する各種システム（住基、税情報等を扱う業務システム、財務会計、文書管理等の内部業務システム）の調達・維持全般を統合し、一体的な管理を行う。	81,772	総合市民情報システムや総合内部情報システムの保守管理（月1回の定例会及び定期保守等）、その他全庁システムの維持管理等	現状 継続	現状 継続

章	第5章 快適な生活環境のまち
節	第9節 情報公開・広報広聴の充実

総合評価	
施策名	評価
情報の共有	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
情報公開制度の充実	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
個人情報の保護	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
広報広聴活動の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
統計協議会活動支援事業	統計調査の円滑かつ適正な実施、調査力の向上を目的とする統計協議会の活動を支援する。	0	他自治体等の視察研修事業を新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
協働事業きたひろTV推進事業	NPO法人と協働し、市政情報や地域情報を動画を用いて発信する。無料動画投稿サイトと連携するホームページを用い、作成した映像コンテンツを配信することにより、北広島市の観光・産業等の振興を図る。	1,350	きたひろ.TV用のホームページの運営、映像コンテンツの作成・公開他 きたひろ.TV用のホームページの運営、映像コンテンツの作成・公開他 公開動画数45本（うち市委託分24本）、再生回数138,382回/年度、視聴時間6,561時間/年度、年度末時点のチャンネル登録者数1,251人	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市議会政務活動事業	市議会議員の調査・研究に係る政務活動費を交付し、議員活動の活性化を図る。	1,391	政務活動費を交付 交付額 月額13,000円×会派所属議員数	現状 継続	現状 継続
議会ICT化推進事業	議会のICT化による会議の効率化、活性化等を図るため、タブレット端末を導入する。	624	議会のICT化による会議の効率化、活性化等を図るためタブレット端末22台を借上	-	現状 継続
広報紙発行事業	市の施策や情報、市内の出来事や市民の活動を市民に分かりやすく伝えるため、広報「北広島」を発行する。	29,341	毎月2回（1日号と15日号）発行 総ページ数 約360ページ	現状 継続	現状 継続
コミュニティFM広報事業	コミュニティFM「FMメイプル」を通じて、市の施策や行事等の市政情報を、音声で分かりやすくタイムリーに市民へ伝える。	1,921	市提供番組 2番組 市役所情報BOX 毎週火～土曜 1日2回 きたひろ再発見 毎週木曜	現状 継続	現状 継続
広聴活動事業	多様化・複雑化する市民ニーズの的確な把握と、市民と行政との共通理解を深めて協働によるまちづくりを進めるため、市政懇談会、出前トーク、出前講座等を開催する他、市民の声等の各種広聴活動を実施する。	15	市民の声(各課への問い合わせ、意見、提案)の受付、回答 出前講座 20回464人 地域政策要望受付 7連合町内会 市民見学会 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
議会広報事業	定例会等での一般質問や代表質問の答弁及び各議案の審議状況等、市議会の活動概要を市民に周知するため、市議会だよりを発行する。また、インターネットを利用した議会中継を行う。	3,634	議会だよりの発行 年4回 インターネットを利用した議会中継の実施	現状 継続	現状 継続

章	第6章 にぎわい・活力のあるまち
節	第1節 地方創生の推進

総合評価	
施策名	評価
妊娠・出産・子育て環境の充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
新しい人の流れの創出	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
魅力的なまちの形成	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
新しい事業・価値の創造	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
妊婦健康診査通院支援事業	市外の医療機関や助産所で当市の妊婦健康診査受診票を使い通院した妊婦で、申請時に母子の住所登録が当市にある者を対象に、通院に要する費用を助成する。	5,033	助成数 250件	現状 継続	現状 継続
特定不妊治療助成事業	法律上の婚姻関係にある夫婦のうち妻にあたる者が当市に住所登録があり、北海道の特定不妊治療費助成の決定を受けた者を対象に、不妊治療に要する費用を助成する。	1,133	助成数 30件 申請数 実21人 延べ33人	現状 継続	拡大

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
ふるさと応援事業	市の知名度向上と交流人口の増加を目的に、来市を促し直接まちを知ってもらい、まちの魅力を感じてもらえる「ふるさと納税返礼品」を贈呈する。	125,299	ふるさと納税返礼品調達・発送業務 返礼品 59品 ふるさと納税額 274,788千円	現状 継続	拡大
サイクルツーリズム等観光拠点整備事業	観光客等の誘客による交流人口の拡大を図るため、市内サイクルイベント（ツール・ド・キタヒロ）の開催や大都市圏での観光プロモーションを実施する。	1,016	サイクルスタンドの設置 14か所 多言語翻訳機の設置 ツール・ド・キタヒロ 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
ふるさと奨学金事業	子どもたちの進学を叶え、次世代を担う人材の確保を図るため、卒業後に就職し、かつ、市内に居住した者に対し、本人が貸与を受けている奨学金の返還に係る費用の一部を補助する。	1,854	ふるさと奨学金返還支援補助金の交付 17件	現状 継続	現状 継続
子ども夢チャレンジ応援事業	市内在住の子どもたちから、将来の夢の実現にむけて「今、チャレンジしてみたい」と思っていることを募集し、その実現に向けてまち全体（市民、企業、団体、行政等）が連携して支援する。	0	子ども夢チャレンジ募集 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
東京北広島会運営事業	移住促進、企業誘致、人材育成等、まちづくりの様々な分野における首都圏との幅広い人脈やネットワークをつくるため、首都圏を中心とする北広島市にゆかりのある人々を会員として設立された「東京北広島会」を運営する。	146	総会及び交流会（10月オンラインで開催） オンラインイベントの開催（1月、3月） 役員会の開催（3月） 会報誌の作成・送付（年2回）	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
バス等利用支援事業	公共交通の利用促進や日常生活における足の確保に向け、市内完結路線（さんぼまち・東部線）沿線に住む高齢者にバス運賃の一部を助成する他、運転免許自主返納者に対して、バス・タクシー運賃の一部を助成する。	8,154	助成制度の周知 助成券の交付 運転免許返納者バス等利用支援助成券 272人 高齢者バス利用促進助成券 1,777人	要検討	現状 継続
ボールパーク構想推進事業	官民一体となった機運の醸成や市民理解及び市民参画の促進、北海道日本ハムファイターズとの連携を図ること等により、ボールパーク構想を推進する。	2,435	ボールパーク構想推進事業交付金の交付 絵画プロジェクトの実施（4月～12月） トークイベント（8月24日～8月26日） ウォーキングイベント（10月4日） パブリックビューイング（10月18日） 雪像プロジェクト（2月6日～2月21日） ガラスアートプロジェクト（3月14日） ボールパーク紹介展（3月17日～3月22日） 応援ツアー 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続
住み替え支援事業	住み替え支援協議会における相談会等の活用により、子育て世代に広い住生活空間を提供するとともに、高齢者に利便性の高い住宅への住み替えを促進する。	501	住み替え支援セミナー 4回 参加者35人 空き家相談会 1回 参加者8組 相談16件	現状 継続	現状 継続
空き家流動化促進事業	空き家の流動化を促進し、土地の有効活用と快適な住環境の整備を図るため、空き家の解体費の一部を補助する。（対象経費の1/3、上限30万円）	6,002	補助金交付 20件（6,000千円）	現状 継続	現状 継続
リユース住宅活用サポート事業	既存住宅の流動化及び活用を図るため、中古住宅を購入した者に対し、リフォーム費用の一部を補助する。（対象経費の1/5、上限20万円）	1,510	補助金交付 8件（1,509千円）	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
小中一貫教育推進事業	子どもを取り巻く社会環境の変化に伴う様々な教育課題に対応していくため、小中9年間で「連続した学び」を保障する一貫教育を推進し、学力や社会性等の「生きる力」の育成を図る。小中一貫教育の取り組みの一層の充実を図るため、令和3年の小中一貫教育全国サミット開催に向けた準備を進める。	854	全国サミット実行委員会 3回 全国サミット運営委員会 3回 小中一貫教育推進会議 3回 小中一貫教育全国サミット(福岡県飯塚市) 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 小中異校種教科書 購入冊数 小学校用教科書 84冊 中学校用教科書 240冊	現状 継続	現状 継続
六次産業化等支援事業	市内農産物を原材料とした加工品の製造・販売や地産地消等、農業者の所得向上につながる6次産業化や農商工連携等の取組を支援する。	832	北広島市六次産業化等支援事業補助金(商品開発等事業) 申請3件 市HPでの6次産業化等の情報発信 随時 研修を2回開催	現状 継続	現状 継続
高等学校等生徒交通費助成事業	将来のまちづくりを担う人材育成や切れ目ない子育て支援制度の構築に向けて、高校生等を対象に通学に要する費用の一部を助成する。	1,426	助成制度の周知 申請の受付(12月~2月) 交付決定 130人	現状 継続	現状 継続

章	第6章 にぎわい・活力のあるまち
節	第2節 市民参加・協働の推進

総合評価	
施策名	評価
市民参加の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
協働の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
公益活動の促進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
地域コミュニティの推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市民参加推進事業	市民参加条例に基づく市民参加手続の実施状況について、市民参加推進会議による検証・評価をもとに進行管理を行い、行政への市民参加の促進を図る。	79	市民参加推進会議 2回	現状 継続	現状 継続
市表彰事業	市政の振興に寄与した方や衆人の模範と認められる行為があった方の功績や事績をたたえ、市が感謝の意を表することで、各分野で地道に活動している方への激励や市民の市政に対する意識向上を図り、市民との協働のまちづくりや市の自治振興を促進する。	916	【功労表彰】 地方自治部門 3件、社会福祉部門 6件 民生安定部門 1件、保健衛生部門 2件 産業部門 2件、教育文化部門 1件 【善行表彰】 寄附部門 4件、その他部門 1件	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市民協働推進事業	市民協働推進会議による審議や評価をもとに公益活動団体への支援を行い、市と公益活動団体との協働事業を促進する。また、地域住民の自主的なまちづくりを推進し、地域の活性化に資するため、自治会、町内会等の地域住民により構成する団体が行う地域の特色を活かしたまちづくり活動への助成を行う。	1,206	市民協働推進会議 3回 特定非営利法人の設立認証等 公益活動事業補助金 1団体 地域まちづくり推進事業助成金 東部地区 0件、団地地区 3件 大曲地区 1件、西の里地区 0件 西部地区 0件	要検討	現状 継続
コミュニティ施設整備事業	住民活動拠点の維持や地域コミュニティ活動の円滑化を目的として、地区住民センター等の老朽化した備品の計画的な更新、各住民集会所の維持管理団体（自治会等）が整備する備品等に対して補助金を交付する。 77ページに同事業新型コロナウイルス感染症関連分を掲載	2,291	住民集会所備品購入に対する補助 11団体 地区住民センターの備品購入 コミュニティ助成事業（自治総合センター） 1団体	現状 継続	現状 継続
地域コミュニティ推進事業	地域コミュニティの醸成を図るため、町内会・自治会等の活動費の一部を助成する。	11,364	自治会等交付金 152団体 北広島市自治連合会交付金	現状 継続	現状 継続

章	第6章 にぎわい・活力のあるまち
節	第3節 男女共同参画の推進

総合評価	
施策名	評価
男女共同参画社会の実現に向けた意識の变革	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
社会のあらゆる分野における男女共同参画の推進	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
仕事と生活の調和が実現できる環境の整備	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。
あらゆる暴力根絶への取組	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

(単位：千円)

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
男女共同参画推進事業	「第2次きたひろしま男女共同参画プラン」に基づき、男女が互いに尊重し、協力し合う社会を実現していくため、市民や関係機関と連携を図るとともに、意識啓発や学習活動等を行う。	277	男女共同参画推進委員会 4回 各種啓発事業（女性法律相談1回、男女共同参画週間パネル展1回、女性に対する暴力をなくす運動パネル展1回、デートDV出前講座1回、情報誌えみんぐの発行1回）	現状 継続	現状 継続

章	第6章 にぎわい・活力のあるまち
節	第4節 行財政運営・行革の推進

総合評価	
施策名	評価
効率的な行財政運営	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
行財政改革の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
健全な財政運営	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
行政サービスの充実	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
組織・職員の活性化	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
新庁舎の建設	計画の目標（基本的方向）を達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
総合戦略推進事業	人口減少に歯止めをかけ、まちの活性化を図るため策定した総合戦略の着実な推進のため、全庁的な戦略施策の進捗状況を把握するとともに、庁内及び外部会議においてPDCAサイクルによる検証を行う。また、第2期総合戦略を策定する。	167	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議(6月、11月、12月、3月開催) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部会議(10月、12月、2月開催) 総合戦略の進行管理 第2期北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	現状 継続	現状 継続
シティセールス推進事業	定住人口の増加を図るため、多様なメディアを活用したプロモーション活動を展開して当市の魅力を情報発信する。	1,487	動画コンテンツ、Webサイト、SNSを中心とした情報発信	現状 継続	現状 継続

令和2年度 事務事業評価

事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
市民法律相談事業	市民生活の安定を図るため、市民が日常生活を営む中で直面する法律上の諸問題や疑問について、弁護士による無料法律相談を実施する。	642	原則月2回相談実施（定員6人） 21回100人	現状 継続	現状 継続
職員研修事業	北広島市職員人材育成基本方針に定めた職員像の実現に向けて、職員一人ひとりが高い能力を身に付け、組織として活性化していくように、職員研修計画に基づき、自主研修の支援や職場内の研修、派遣研修等各種の職員研修を実施する。	1,271	市独自集合研修（新任職員研修・新任主査職研修・新任課長職研修・接遇基礎研修等） 派遣研修（北海道市町村職員研修センター等外部研修機関での研修） 自己啓発研修 職場支援研修 他	現状 継続	現状 継続
職員福利厚生事業	市が行うべき職員の福利厚生に関する事項の一部を職員福利厚生会が行うことにより、福利厚生事業の円滑な実施や職場の活性化等を促すとともに、公務能率の向上を図る。	1,118	職員の体育・文化に関する事業費及び事務費に対して交付	現状 継続	現状 継続

章	第6章 にぎわい・活力のあるまち
節	第5節 広域連携の推進

総合評価	
施策名	評価
広域連携の推進	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。
国・道との連携	計画の目標（基本的方向）を概ね達成することができた。

（単位：千円）

令和2年度 事務事業評価					
事業名	事業内容	令和2年度 決算額	実績等	前回 評価	評価
連携中枢都市圏推進事業	札幌広域圏組合に代わって、札幌市が中心となった連携中枢都市圏を形成し、近隣市との連携による市民の交流、移住イベント等を実施する。		2 移住フェア参加（2月オンラインで実施、相談2件） Kitaraファースト・コンサート 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	現状 継続	現状 継続